らくらくホン6

ISSUE DATE: '10.1

NAME:

PHONE NUMBER:

MAIL ADDRESS:

かんたん操作ガイド　**F-10A**

**このたびは「らくらくホン6 F-10A」を
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。**

かんたん操作ガイドは、初歩的な知識や操作のみを、簡単な表現でわかりやすく説明しています。また、らくらくホンをはじめてお使いになる方に基本的な操作を教える場合にもご利用いただけます。
F-10Aの説明書は、『かんたん操作ガイド』（本書）と『取扱説明書』の2冊で構成されています。F-10Aのすべての機能について知りたいときは、『取扱説明書』をご覧ください。

『かんたん操作ガイド』『取扱説明書』のほかに、『らくらくホン6 使いこなしDVD』（試供品）を付属しています。
DVDでは、文章やイラストではわかりづらい操作方法や機能などを映像を使ってわかりやすく説明していますので、あわせてご覧ください。

F-10Aには、操作を音声で読み上げる「音声読み上げ機能」が付いています。この機能の内容および設定方法については、本書p.68「音声読み上げを使おう」をご覧ください。

ご使用にあたって

事故やけが、また、本機の故障や破損を防ぐため、取扱説明書p.10「安全上のご注意」およびp.15「取り扱い上の注意について」に書かれている事項を守ってください。
また、F-10Aは防水／防塵性能を有していますが、完全な防水／防塵というわけではありません。使いかたや洗いかたにも防水／防塵性能を維持するためのルールがあります。
右記のほかにも守っていただかなければならない事項があります。取扱説明書p.17「防水／防塵性能について」をよく読んでから、お使いください。

例

せっけん／洗剤／入浴剤

ブラシ／スポンジ

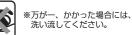
洗濯機

強すぎる水流

温泉

海水※

プール※

※万が一、かかった場合には、洗い流してください。

本書の見かた

- 本書で掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- 本書では、待受画面をお買い上げ時に設定されている「雫のダンス」にした状態で記載しています。
- 本書ではメニュー項目をリストにしている場合で説明しています。タイルに設定したときは、メニュー項目名が本書での記載と異なるものがあります。
- 複数の操作方法があるときは、代表的な操作をひとつだけ記載しています。
- 文字の入力方法は主にインライン入力（入力欄に文字を直接入力する方法）で説明しています。
- 本書では、マルチカーソルボタンの を使って項目を選ぶ操作を「 を押して[●●]を選び」と表記しています。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

マナーについて

携帯電話は外出先でも連絡が取れる、たいへん便利な道具です。しかし、使ってはいけないところや電源を切らなければいけないところもあります。
まわりの人に迷惑をかけないよう気配りして、気持ちよく安全に使いましょう。

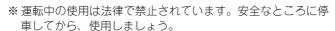
電源を切る

携帯電話は電源を入れておくだけで、常に弱い電波が出ています。その電波が悪影響を及ぼすおそれがあるところでは、必ず電源を切りましょう。

※ 航空機内での使用は法律で禁止されています。
※ 満員電車などの混雑したところでは、近くに心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性があります。

使用を控える

静かにしなければならない公共の場では、着信音などに気を配ることはもちろん、携帯電話から漏れる光もまわりの人の迷惑になることがあるので気をつけましょう。また、自動車などを運転中に使用しないでください。

※ 運転中の使用は法律で禁止されています。安全なところに停車してから、使用しましょう。

通話を控える

乗り物の中や人が多く集まるところでは、人の話し声がとても気になります。通話はもちろん、着信音も鳴らないように設定しましょう。

カメラのご使用にあたって

携帯電話のカメラはたいへん楽しい機能です。しかし、撮影が禁止または制限されている場所があります。撮影を行う際は、著作権などの知的財産権、肖像権、プライバシー権などの他人の権利を侵害しないよう十分に配慮しましょう。

こんなことにも

つい通話やメールに夢中になり、知らず知らずのうちにまわりに迷惑をかけたり、通行の妨げになったりすることがあります。気配りを忘れずに使用しましょう。

目　次

3 もっと使おう

ご使用になる前に

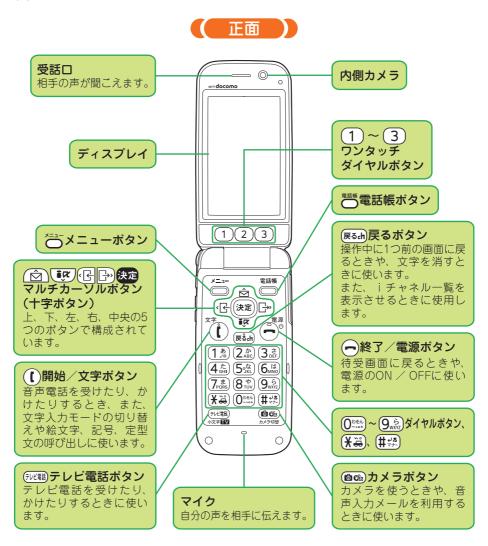
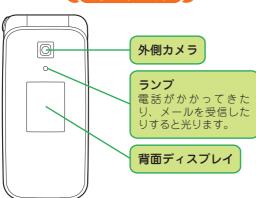
各部の名前を覚えよう

本書内で使用している主な名称と役割を説明します。その他の名称や役割については、取扱説明書p.24「各部の名称と機能」をご覧ください。
本書の操作文は、本機のボタンを、名称ではなくそれぞれのイラストで表記しています。

背面(上部)

外側カメラ

ランプ
電話がかかってきたり、メールを受信したりすると光ります。

背面ディスプレイ

左側面

オープンアシストボタン
押すと本機が開きます。

音声読み上げボタン

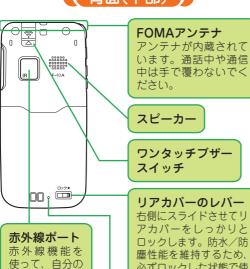
音量ボタン
通話中や音声読み上げ中、ワンセグ視聴中に音量を調整するときに使います。
＋：音量が大きくなります。
－：音量が小さくなります。

背面(下部)

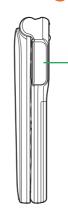
FOMAアンテナ
アンテナが内蔵されています。通話中や通信中は手で覆わないでください。

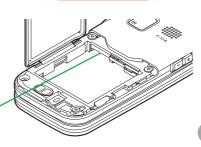
スピーカー

ワンタッチブザースイッチ

リアカバーのレバー
右側にスライドさせてリアカバーをしっかりとロックします。防水/防塵性能を維持するため、必ずロックした状態で使用してください。

赤外線ポート
赤外線機能を使って、自分の電話番号やアドレス、電話帳の中身、写真データをやり取りすることができます。

マイク
騒音カット用のため、声は拾いません。

右側面

外部接続端子
ACアダプタを使って充電するときやイヤホンを接続するときに使います。

背面(内部)

microSD（マイクロエスディ）カードスロット
microSDカードを差し込むところです。

2つのディスプレイの見かた

ディスプレイの見かた

ディスプレイには、日付や時刻、本機の状態が表示されます。メニューやメール、テレビ電話、カメラなどを操作しているときには、操作状況が表示されます。
ここでは待受画面の見かたを簡単に説明します。詳しくは、取扱説明書p.27「ディスプレイの見かた」をご覧ください。

電池残量

十分	少ない	ほとんどなし

が表示されているときは充電してください。

電波の受信状態

強 ←→ 弱	圏外
	サービスエリア外や電波の届かない所

圏外 が表示されているときは、電話、メールの送受信、ｉモード接続などはできません。

待受画面
すべての操作のスタート画面になります。

未読メールがあることを示します。
メールを読む方法については、本書p.45「届いたメールを読む」をご覧ください。

8/8〈土〉
10:00
メニュー　ツール　電話帳

他の人からの要求に応じて、自分がいる場所のGPS位置情報（経緯や緯度）を提供するように設定していることを示します。
GPS機能の使用方法については、本書p.72「GPS機能を使おう」をご覧ください。

歩数計・活動量計が設定されていることを示します。
歩数計・活動量計の設定方法については、本書p.79「歩数計・活動量計を設定する」をご覧ください。

ｉチャネルについて

ｉチャネルのテロップ

ｉチャネルにお申し込みいただくと、ニュースや天気などの情報が待受画面にテロップ表示されます。戻るchを押して、さらに詳しい情報を閲覧することができます。
詳しくは、取扱説明書p.236「ｉチャネルとは」をご覧ください。

背面ディスプレイの見かた

本機を閉じているときは、日付や時刻、電池残量、電波の受信状態などを、背面ディスプレイで知ることができます。本機を開くと、表示は消えます。
背面ディスプレイの照明が消えているときは、[+] [−] [(・◗]のいずれかのボタンを押すと点灯します。本機をしばらく置いておいたときには、持ち上げて傾けるだけでも背面ディスプレイの照明が点灯します。
[(・◗]を押すたびに背面ディスプレイの表示が次のように切り替わります。

- 歩数計・活動量計を利用していないときは、標準時計に歩数は表示されません。
- 歩数計・活動量計を利用しているときに新着情報があると、今日の歩数の下に新着情報が表示されます。[(・◗]を押すと、いきいき歩行の歩数が表示されます。

お知らせ情報・新着情報の表示

メールの受信や取ることができなかった電話の着信などがあると、待受画面に新着情報として表示されます。また、GPS位置提供の成功や失敗も、待受画面にお知らせ情報として表示されます。

[決定]を押す

お知らせ情報の通知が表示されます。
ここではGPS位置提供に関するマークを掲載していますが、お知らせ情報には、その他にもソフトウェア更新、スキャン機能、電話帳お預かりサービス、microSDカードへの電話帳保存に関するマークなどがあります。詳しくは取扱説明書p.29「お知らせ情報・新着情報の表示」をご覧ください。

[✉]を押す

受信箱のメール一覧(本書p.45「届いたメールを読む」操作1の画面)が表示されます。
本機を買ったときには、「はじめまして🌱」「緊急速報「エリアメール」のご案内」「活動量計のご紹介」というメールが保存されているため、「メールあり」の新着情報が表示されています。

[着信]を押す

着信履歴が表示されます。着信履歴については、取扱説明書p.64「リダイヤル/着信履歴を利用して電話をかける」をご覧ください。

[(]を1秒以上押す

留守番電話サービスを契約している場合にメッセージが登録されると、留守番メッセージを再生するかどうかの確認画面が表示されます。

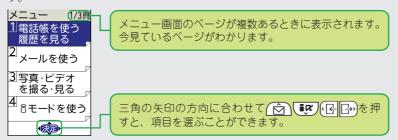
新着情報の内容を確認せずに表示を消したいときは、[戻る ch]を1秒以上押します。

ボタン操作を覚えよう

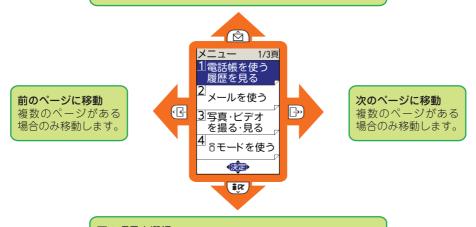
マルチカーソルボタン(十字ボタン)の使いかた

項目を選ぶときにはマルチカーソルボタン(十字ボタン)を使います。
で項目を選び決定を押します。

画面に表示されている項目以外に選べる項目があるときには

ガイド行に三角の矢印が表示されているときは、その方向に合わせてマルチカーソルボタン(十字ボタン)を押すと、表示される項目やページが表示されます。

画面によって、マルチカーソルボタン(十字ボタン)には2種類の動きがあります。

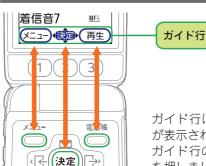
1 リスト形式で項目が表示されているとき

例 メニュー画面で項目を選ぶ

② タイル形式で項目が表示されているとき

例 写真の一覧画面で写真を選ぶ

ボタンを押す長さで変わる操作

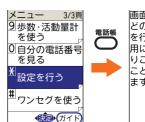
ボタン操作には、短く押す操作と長く押す（1秒以上または2秒以上）操作があり、同じボタンでも異なる機能が動作する場合があります。
本書では、短く押す操作を単に「押す」と表記し、長く押す操作を「○秒以上押す」と表記しています。

例 待受画面で（✉）を押す　：メールのメニュー画面が表示されます。
待受画面で（✉）を1秒以上押す　：メール作成画面が表示されます。

ガイド行表示とボタン操作

ガイド行には、（メニュー）、（決定）、（電話帳）を押して実行できる操作が表示されます。
ガイド行の操作を行うには、表示位置に対応するボタンを押しましょう。

機能について知りたいときには

ガイド行に（ガイド）が表示されているときに（電話帳）を押すと、選んでいる項目の説明が表示されます。

例 ［設定を行う］を選び（電話帳）を押したとき

本機から鳴る音を覚えよう

本機から鳴る音によって、さまざまなことを知ることができます。
ここでは代表的な音の種類について、説明します。

音の種類	音が鳴るタイミング	音の変更
着信音	音声電話やテレビ電話がかかってきたとき	内蔵されている音やメロディのほかにも、自分の好きなメロディを設定することができます。 着信音を設定するには、本書p.24「電話がかかってきたときに鳴る音を変えるには？」をご覧ください。 また、ワンタッチダイヤルに登録した相手や電話帳のグループごとに、特定の音やメロディを設定しておけば、誰からまたはどのグループの人から電話やメールが来たのかがわかるようになります。
受信音	メールやメッセージを受信したとき	
ボタン確認音	ボタンを押したとき	音が鳴らないようにすることができます。
シャッター音	カメラ撮影やビデオ撮影をしたとき	内蔵されている音の中から選ぶことができます。

音の大きさについて

音の大きさは着信音、受信音ともに、お買い上げ時には「音量4」に設定されていますが、変更することもできます。
音量は「消音」「音量1」～「音量6」「だんだん大きく」から選ぶことができます。
「だんだん大きく」は「音量1」からだんだんと大きくなっていきます。
また、自動音量設定を「大きくする」に設定していると、電話がかかってきたときの周りの騒音などを感知して設定している音量からだんだんと大きくしていきます。着信音が鳴り続けると、バイブレータが振動して、設定している音やメロディではなく「でか着信音」で鳴ります。

着信音や受信音に着モーションを設定すると

着信や受信をしたときに音だけでなく、ディスプレイに連動した映像が表示されます。
お買い上げ時に内蔵されている着モーションは1件だけですが、好きな着モーションをサイトからダウンロードすることもできます。

マナーモードでの音の消しかた

電話の着信やメールの受信などが音で区別できるのはとても便利ですが、外出先では、まわりの迷惑にならないようにこころがけましょう。
マナーモードを設定すれば、本機から鳴る音を消すことができます。音を消しても本機が振動して、電話の着信やメールの受信などを知ることができます。

マナーモード中は・・・

ディスプレイ　　背面ディスプレイ

ディスプレイと背面ディスプレイには、マナーモード中であることを示すマークが表示されます。

※カメラ撮影やビデオ撮影の際のシャッター音は、マナーモードを設定しても消すことはできません。

＜設定のしかた＞

待受画面で[#]を1秒以上押して、[決定]を押す

マナーモードを
設定しました

[決定]

● 設定するときには、本機が振動します。

＜解除のしかた＞

待受画面で[#]を1秒以上押して、[決定]を押す

マナーモードを
解除しました

[決定]

電源を切る必要のあるところでは、マナーモードではなく、「公共モード」をご利用ください。「公共モード」については、取扱説明書p.74「公共モード（電源OFF）の設定」をご覧ください。

■確認しよう

自分の電話番号やメールアドレスがとっさにわからなかったという経験はありませんか。
個人情報に登録しておけば、それらをすぐに確認することができます。

個人情報にメールアドレスを登録しよう

1 待受画面でメニューを押す

2 ✉ iα を押して[自分の電話番号を見る]を選び決定を押す

メールアドレスを自動取得して個人情報に登録するかどうかの確認画面が表示されます。

● すでにメールアドレスが登録されている場合や以前[登録しない]を選んでいる場合にはこの画面は表示されず、操作5の個人情報(基本)画面が表示されます。

メールアドレスを自動取得して個人情報に登録しますか？
1 登録する
2 登録しない
決定

3 [登録する]を選び決定を押す

暗証番号を入力する画面が表示されます。

4 暗証番号を入力して決定を押す

メールアドレスを取得して個人情報に登録した旨のメッセージが表示されます。

● お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。

5 決定を押す

個人情報(基本)画面が表示されます。

● 決定を押すたびに、個人情報(基本)画面と個人情報(詳細)画面が交互に表示されます。

6 を押して待受画面に戻す

個人情報の登録・修正について

個人情報には電話番号やメールアドレス以外にも、名前や住所などを登録することができます。
個人情報画面で電話帳を押して、個人情報の登録や修正ができます。
登録できる項目は次のとおりです。

- 名前、フリガナ
- メールアドレス(3件まで)
- テキストメモ
- 電話番号(本機の電話番号を含めて3件まで)
- 郵便番号、住所

個人情報を赤外線機能を使って送信するには

個人情報(基本)画面でメニューを押すと、赤外線機能が付いている他の携帯電話に電話番号やメールアドレスを簡単に送ることができます。
赤外線通信を行うときは、赤外線ポートどうしを約20cm以内に近づけて操作します。本機の赤外線ポートの位置は、本書p.5「各部の名前を覚えよう」の「背面(下部)」をご覧ください。

自分の電話番号やメールアドレスを確認しよう

登録が済んだら、電話番号やメールアドレスを確認する方法を覚えましょう。

1 待受画面で[メニュー]を押す

2 [メール] [iαを押して[自分の電話番号を見る]を選び決定を押す

個人情報(基本)画面が表示されます。

- 個人情報(詳細)画面を表示させるには、決定を押して暗証番号を入力します。

個人情報(基本)
名称未登録
090XXXXXXXX
docomo.ΔΔΔ.taro@docomo.ne.jp
赤外線 詳細 修正

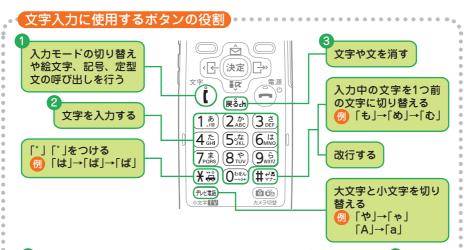
3 [終話]を押して待受画面に戻す

簡単に個人情報を表示させるには

待受画面で[メニュー]と[0]を続けて押しても、個人情報(基本)画面が表示されます。

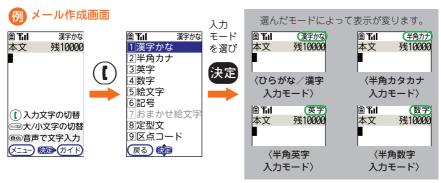
文字入力を覚えよう

文字入力にはめんどうな印象がありますが、ルールさえ覚えてしまえば決して難しくはありません。ここには文字入力の基本的なルールをまとめています。電話帳の登録やメールの作成などを行う際に利用してください。

文字入力に使用するボタンの役割

「1入力モードの切り替えや絵文字、記号、定型文の呼び出しを行う」「2文字を入力する」「3文字や文を消す」については、以下に詳しく説明します。

1 入力モードの切り替えや絵文字、記号、定型文の呼び出しを行う

（ボタン）を押すと、入力モードの切り替えや絵文字、記号、定型文の呼び出しを行うための選択画面が表示されます。
入力モードを切り替えたときには、画面右上の表示で確認することができます。

例 メール作成画面

- **ひらがな／漢字入力モード**…………ひらがな、半角の数字
  漢字、カタカナ、英字、全角の数字への変換
- **半角カタカナ入力モード**……………半角のカタカナ、半角の数字
- **半角英字入力モード**…………………半角の英字、半角の数字
- **半角数字入力モード**…………………半角の数字

●次ページへ

❷ 文字を入力する

文字を入力するときに使います。同じボタンを連続して押した回数によって、入力文字が変わります。同じ行の文字を続けて入力する場合は、[→]を押してカーソルを移動させます。

例 4たGHI の場合

ひらがな／漢字入力モードになっていると、「た行」の文字が入力できます。ボタンを押すたびに文字が切り替わり、8回押すと「た」に戻ります。

1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	…
た	ち	つ	て	と	っ	4	た	…

半角数字入力モードになっていると、「4」が入力できます。

半角英字入力モードになっていると、「g」「h」「i」の文字が入力できます。ボタンを押すたびに文字が切り替わり、8回押すと「g」に戻ります。

1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	…
g	h	i	G	H	I	4	g	…

❸ 文字や文を消す

入力した文字を消すことができます。消える文字はカーソルの位置やボタンを押す長さで変わります。

● **カーソルが入力文字の先頭か途中にある場合**

本文　残9990
こんにちは
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー　決定　ガイド

戻るch　：カーソル位置の1文字が削除されます。
戻るchを1秒以上：カーソル位置の文字とそれ以降のすべての文字が削除されます。

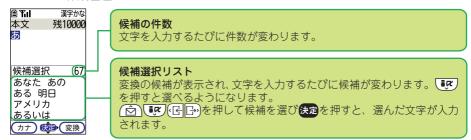
● **カーソルが入力文字の末尾にある場合**

本文　残9990
こんにちは
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー　決定　ガイド

戻るch　：カーソルの左の1文字が削除されます。
戻るchを1秒以上：すべての入力文字が削除されます。

文字の変換について

次の画面では、ひらがな／漢字入力モードで文字を入力すると、変換候補が候補選択リストに表示されます。変換したい漢字や単語などがあれば、すべての文字を入力する必要がありません。

・メール作成時の題名入力画面と本文入力画面　・メール例文編集画面
・署名登録画面　・定型文編集画面
・メモの作成画面

選びたい単語がないときや候補選択リストが表示されないときには、次の操作を行います。

電話帳：変換候補を表示します。さらに、または電話帳を押すと、他の変換候補一覧が表示されます。

決定：ひらがなのまま確定します。

メニュー：全角カタカナに変換します。

入力してみましょう

それでは文字入力のルールに沿って、実際にメモの作成画面で「頑張って！」と入力してみましょう。

メモの作成画面を表示させる

① お知らせ情報がない待受画面で決定を押す

② を押して[メモを使う]を選び決定を押す

● はじめてメモ帳を起動させたときには、本機内の情報を利用する旨のメッセージが表示されます。[起動する]を選び決定を押します。

③ [メモを新しく作る]を選び決定を2回押す

メモの作成画面が表示されます。

入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー 決定 ガイド

メモ作成画面

❶ 文字を入力する

● 押しすぎたときは#で戻ります。

❷ 漢字に変換する

❸ 記号「！」を入力する

電話を使おう

**外出先でも連絡が取れる携帯電話は、待ち合わせのときなどにとても便利です。
本機には相手の声を聞き取りやすくする機能が備わっているので、騒がしい屋外でも快適に通話することができます。**

通話中に利用する便利な機能

通話をもっと快適に

はっきりボイス

音声電話中にまわりの騒音を測定して、自動で相手の声を聞き取りやすく強調したり、大きくしたりする機能です。

ゆっくりボイス

相手の話す速度を調節してゆっくり聞こえるようにする機能です。
音声電話中にを押すと、ゆっくりボイスはオンになります。もう一度を押すとオフになります。

はっきりマイク

まわりが騒がしい屋外などで音声電話をかけると、相手には自動で騒音がカットされて聞こえるようになります。

もう一度、会話を確認

通話メモを利用すると、音声電話を切る約1分前からの会話が、自動で録音されます。待ち合わせ場所や相手の連絡先、約束の日時など、会話の内容を確認したいときに大変便利です。
通話メモには、常に新しいものから4件分の通話が録音されています。
詳しくは、取扱説明書p.63「音声電話中の音声を録音する」をご覧ください。

自分の電話番号を確認

音声電話中は、自分の電話番号がディスプレイに表示されますから、相手に電話番号を尋ねられたときなどにすぐに答えることができます。
自分の電話番号を表示しないように変更することもできます。
詳しくは、取扱説明書p.63「音声電話中画面に自局電話番号を表示する」をご覧ください。

海外滞在中の利用について

海外滞在中でも本機で電話をかけたり、受けたりすることができます。
海外で利用する前に行う準備や確認、電話のかけかた／受けかたなど、詳しくは取扱説明書p.387「海外利用」をご覧ください。

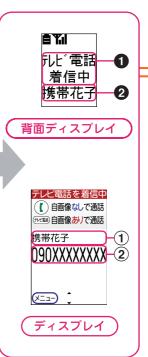
電話／テレビ電話を受けるには？

電話がかかってくると、音や光、ディスプレイなどでお知らせします。

電話がかかってきました。どちらが表示されましたか？

表示される内容

❶着信した電話の種類。
❷相手が電話番号を通知してきた場合には、その番号。電話をかけてきた相手を電話帳に登録しているときは、登録名。

①電話をかけてきた相手を電話帳に登録しているときは、登録名。相手が電話番号を通知せずに電話をかけてきた場合には、その理由。
②相手が電話番号を通知してきた場合には、その番号。

音声電話　着信したのは音声のみの電話です。

① 電話をかけてきた相手を確かめてから［　］を押す

② 受話口を耳にあて、マイクに向かって話す

通話中　はっきりボイス
自分の番号　090XXXXXXXX
ボタンでゆっくりボイス設定
05秒
携帯花子
090XXXXXXXX
メニュー　保留

テレビ電話

着信したのはテレビ電話です。

① 電話をかけてきた相手を確かめてから、テレビ電話または（ を押す

② ディスプレイを見ながら話す

テレビ電話を押すと…

自画像が相手に送られます。

（ を押すと…

「カメラオフ」という画像が相手に送られます。

親画面
通話している相手が送信している画像です。

子画面
自分が相手に送信している画像です。

通話時間です。

※テレビ電話が接続されると自動的にスピーカーホン機能が動作し、相手の声がスピーカーから大きく聞こえます。本機を耳から離して、ディスプレイを見ながら話しましょう。

話し終わったら を押して、電話を切る

電話／テレビ電話をかけるには？

電話のかけかたにはいくつかありますが、ここでは3つのかけかたを説明します。

電話番号を入力

同じ市内にかけるときでも必ず市外局番を入力してください。

① 待受画面で電話番号を入力する

ダイヤル入力中
ボタンで音声通話
テレビ電話 ボタンでテレビ電話
090XXXXXXXX
メニュー

② 番号を確認する

着信履歴を利用

電話をかけてきた相手や日時が「着信履歴」として記録されます。

● 着信履歴は30件を超えると、古いものから削除されます。

① 待受画面で を押す

着信履歴01 不在
8月 8日 土曜日
10時 0分
呼出8秒 音声電話
携帯花子
090XXXXXXXX
メニュー ガイド

② で電話をかけたい相手を選ぶ

リダイヤルを利用

電話をかけると「リダイヤル」として記録されます。

● リダイヤルは30件を超えると、古いものから削除されます。

① 待受画面で を押す

リダイヤル01 通話メモ
8月 8日 土曜日
10時 0分
音声電話
携帯花子
090XXXXXXXX
メニュー 再生 ガイド

② で電話をかけたい相手を選ぶ

かけたい電話はどちらですか？

音声電話

を押す

発信中 はっきりボイス
携帯花子
090XXXXXXXX

呼出中 はっきりボイス
携帯花子
090XXXXXXXX

テレビ電話

① テレビ電話を押す

テレビ電話呼出中
携帯花子
090XXXXXXXX

② 相手が電話に出たら、ディスプレイを見ながら話す

- ドコモのテレビ電話に対応した携帯電話やパソコンなどとテレビ電話ができます。ただし、相手の設定などにより、相手の映像が表示されないことがあります。
- テレビ電話中にカメラキーを押すと、外側カメラで周りの景色を相手に見せることができます。カメラキーを押すたびに外側と内側のカメラの映像が切り替わります。

話し終わったら終話キーを押して、電話を切る

電話がかかってきたときに鳴る音を変えるには？

1 待受画面でメニューを押す

2 （メール）（iα）を押して［設定を行う］を選び決定を押す

3 （メール）（iα）を押して［電話着信時の設定を行う］を選び決定を押す

4 ［電話着信時の音を選ぶ］を選び決定を押す

5 ［音声電話の着信音を選ぶ］を選び決定を押す

電話着信時に鳴らす音の設定画面が表示されます。

電話を受けた時に
鳴らす音を
設定してください
1着信音設定
鳴らす
2着信音
着信音1

6 を押して［着信音］を選び決定を押す

鳴らす音の種類の選択画面が表示されます。

電話を受けた時に
鳴らす音の種類を
選んでください
1メロディ
2着モーション
3名前の読み上げ

着信音設定が「鳴らさない」になっていると･･･

着信音設定はお買い上げ時には「鳴らす」になっていますが、「鳴らさない」に変更すると、着信音の種類を変更しても、着信音は鳴りません。

7 ［メロディ］を選び決定を押す

メロディ一覧が表示されます。

メロディ一覧
モード
内蔵メロディ
データ交換
microSDのﾒﾛﾃﾞｨ
モードで探す

［名前の読み上げ］を選ぶと･･･

電話帳に登録されている相手から電話がかかってくると、登録されているフリガナで「○○○さんから電話です」と読み上げを行います。
電話帳に登録していない相手から電話がかかってきたときには読み上げは行いませんが、着信音は鳴ります。

●次ページへ

8 ［内蔵メロディ］を選び決定を押す

内蔵メロディの一覧が表示されます。

□内蔵メロディ
001/045件
着信音1 MFi
着信音2 MFi
着信音3 MFi
着信音4 MFi
着信音5 MFi
着信音6 MFi
着信音7 MFi
メニュー 決定 再生

内蔵メロディを再生して確認するには

内蔵メロディの一覧で電話帳を押すと、選んでいるメロディが再生されます。メロディ再生中の画面で✉/iαを押すと、違うメロディを続けて確認することができます。気に入ったメロディが再生されているときに決定を押すと、操作9の画面が表示されます。

9 ✉ iα ⇐ ⇒を押して、鳴らしたいメロディを選び決定を押す

選んだメロディが表示された、電話着信時に鳴らす音の設定画面が表示されます。

● ここでは「川の流れのように」を選びました。

電話を受けた時に
鳴らす音を
設定してください
1着信音設定
鳴らす
2着信音
川の流れのように
変更 完了

10 電話帳を押す

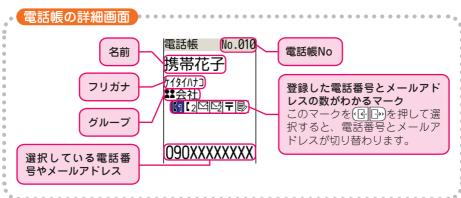
音声電話の着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。

音声電話の
着信音を
設定しました

11 ⏎を押して待受画面に戻す

電話帳に登録しよう

電話番号とメールアドレスの登録のしかた

電話番号やメールアドレスを電話帳に登録しておくと、それらを毎回入力する必要がなくなり、メモや記憶に頼ることなく連絡が取れるようになります。
また、電話帳に登録した相手から電話がかかってきたときには登録した名前が表示されるので、安心して電話に出ることができます。

1 待受画面で メニュー を押す

2 [電話帳を使う　履歴を見る]を選び 決定 を押す

●次ページへ

3 を押して[電話帳に登録する]を選び 決定 を押す

名前の入力画面が表示されます。

電話帳登録
名前を
入力してください
メニュー 決定 ガイド

4 名前を入力して 決定 を押す

入力した名前のフリガナの入力画面が表示されます。

電話帳登録
携帯花子
フリガナを
入力してください
ｹｲﾀｲﾊﾅｺ

5 フリガナが正しいことを確認して 決定 を押す

電話番号の登録方法の選択画面が表示されます。

- フリガナは50音順検索、フリガナ検索や電話帳の音声呼び出しに使用するので、正しく入力してください。正しく入力されていない場合には、戻る を押してフリガナを削除し、入力し直してください。

電話番号の
登録方法を
選んでください
1直接入力
2着信履歴から
3リダイヤルから
4入力しない

6 [直接入力]を選び 決定 を押す

電話番号の入力画面が表示されます。

メニュー 次へ

すでに電話を受けたり、かけたりしている相手を登録するときには

電話を受けた相手を登録するときには[着信履歴から]を、電話をかけた相手を登録するときには[リダイヤルから]を選んで登録すると、電話番号を間違えることなく簡単に登録することができます。詳しくは取扱説明書p.85「ステップ3　電話番号を登録する」をご覧ください。
また、着信履歴やリダイヤルの画面から電話帳への登録を開始する場合には、取扱説明書p.88「リダイヤルや着信履歴などから電話帳に登録する」をご覧ください。

7 電話番号を入力して決定を押す

2つ目の電話番号を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

- 一般電話の番号は、必ず市外局番から入力してください。数字を( )や-などで区切る必要はありません。

2つ目の
電話番号を
入力しますか?

1入力する
2入力しない

複数の電話番号を登録するには

2つ目の電話番号を登録する場合は、確認画面で( )( )を押して[入力する]を選び、決定を押して電話番号を入力します。続けて3つ目の電話番号を入力することもできます。

8 [入力しない]を選び決定を押す

メールアドレスの登録方法の選択画面が表示されます。

メールアドレスの
登録方法を
選んでください

1直接入力
2受信メールから
3送信メールから
4入力しない

9 [直接入力]を選び決定を押す

メールアドレスの入力画面が表示されます。

- [入力しない]を選んだ場合には、操作11に進みます。

電話帳登録
メールアドレスを
入力してください
＊:定型ｱﾄﾞﾚｽ入力

すでにメールを送受信した相手を登録するときには

メールを受信した相手を登録するときには[受信メールから]を、メールを送信した相手を登録するときには[送信メールから]を選んで登録すると、メールアドレスを間違えることなく簡単に登録することができます。
詳しくは取扱説明書p.85「ステップ4　メールアドレスを登録する」をご覧ください。
また、メールの送受信履歴から電話帳への登録を開始する場合には、取扱説明書p.208「メールの送受信履歴を利用する」をご覧ください。

●次ページへ

10 メールアドレスを入力して[決定]を押す

2つ目のメールアドレスを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

電話帳登録
メールアドレスを
入力してください
[＊]:定型ｱﾄﾞﾚｽ入力
docomo.taro.ΔΔ@d
ocomo.ne.jp
メニュー 次へ ガイド

2つ目の
メールアドレスを
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない
複数のメールアドレスを登録するには

2つ目のメールアドレスを登録する場合は、確認画面で[✉][iα]を押して[入力する]を選び、[決定]を押してメールアドレスを入力します。続けて3つ目のメールアドレスを入力することもできます。

11 [入力しない]を選び[決定]を押す

郵便番号と住所を入力するかどうかの確認画面が表示されます。

郵便番号と
住所を
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない
12 [入力しない]を選び[決定]を押す

テキストメモを入力するかどうかの確認画面が表示されます。

テキストメモを
入力しますか？
1 入力する
2 入力しない
13 [入力しない]を選び[決定]を押す

登録するグループの選択画面が表示されます。

電話帳登録
1 グループなし
2 グループ1
3 グループ2
4 グループ3
5 グループ4
6 グループ5
登録先を
選んでください
決定 ガイド

14 [メール][iモード][左][右]を押して登録するグループを選び決定を押す

電話帳Noの入力画面が表示されます。

● 「グループなし」以外はグループ名を変更することができます。

電話帳登録
電話帳Noを
入力してください
0～9:短縮ﾀﾞｲﾔﾙ
10～999:短縮なし
10
決定 ガイド

15 電話帳Noを入力して決定を押す

ワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

● 電話帳Noは電話帳データの登録番号です。10～999のうち使用されていない一番小さい電話帳Noが自動で入力されますが、自分で入力することもできます。

電話帳を
登録しました。
ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙに
登録しますか？
1 登録する
2 終了する
決定 ガイド

電話帳Noを上手に利用するには

電話帳No0～9に登録すると、短縮ダイヤル(ツータッチダイヤル)で電話をかけることができます。詳しくは、取扱説明書p.102「短縮ダイヤルを設定する」および取扱説明書p.103「少ないボタン操作で電話をかける」をご覧ください。

16 [終了する]を選び決定を押す

電話帳のメニュー画面が表示されます。

電話帳･履歴 1/2頁
1 電話してきた相手を見る
2 電話をかけた相手を見る
3 電話帳の内容を見る
4 電話帳に登録する
17 [終話]を押して待受画面に戻す

電話帳の内容を変えたいときには

登録した電話帳の内容を変更したり、追加したりするときは、はじめから登録し直す必要はありません。

変更したり、追加したりするには取扱説明書p.94「電話帳を修正する」をご覧ください。

電話帳を使って電話をかける

電話帳を登録したら、電話帳を利用して電話をかけてみましょう。
ここでは、お買い上げ時に設定されている検索方法で説明します。

待受画面で電話帳を押す

電話帳の50音順検索画面が表示されます。

電話帳
５０音順検索
アカサタナハマヤラワ他
携帯あき子
携帯一郎
携帯なつ子
携帯花子
ドコモ一郎

を押して電話をかける相手を選び決定を押す

電話帳が表示されます。

電話帳 No.010
携帯花子
ｹｲﾀｲﾊﾅｺ
会社
090XXXXXXXX
メニュー 発信

かけたい電話はどちらですか？

音声電話 決定または[を押す

テレビ電話 を押す

話し終わったらを押して、電話を切る

電話帳に登録されている相手を見つけやすくするには

待受画面で電話帳を押したときに表示される検索方法は次の中から選ぶことができます。

●50音順検索　●グループ検索　●音声検索　●フリガナ検索
●電話番号検索　●電話帳No検索

表示される検索方法を変更するには次のように操作します。
待受画面でメニューを押す→[電話帳を使う　履歴を見る]を選び決定を押す
→を押して[電話帳の内容を見る]を選び決定を押す→表示させたい検索方法を選びメニューを押す→を押す

ワンタッチダイヤルの登録のしかた

よく連絡を取る相手の電話番号やメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録しておくと、簡単な操作で電話をかけたり、メールを送ったりすることができます。3つのワンタッチダイヤルのそれぞれに、電話番号とメールアドレスを1つずつ登録することができます。
ここでは、50音順検索を利用してワンタッチダイヤルに登録する方法を説明します。

1 待受画面でワンタッチダイヤルボタン(1～3のいずれか1つ)を押す

ワンタッチダイヤルを登録するかどうかの確認画面が表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ登録
ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙが登録されていません。
登録しますか？
1 電話帳から選ぶ
2 新規に登録する
3 登録しない

2 [電話帳から選ぶ]を選び決定を押す

50音順検索画面が表示されます。

電話帳
５０音順検索
ｱｶｻﾀﾅﾊﾏﾔﾗﾜ他
携帯あき子
携帯一郎
携帯なつ子
携帯花子
ドコモ一郎

●次ページへ

3 を押して登録する相手を選び決定を押す

登録する電話番号の確認画面が表示されます。

ワンタッチダイヤル登録
この電話番号を
登録します
090XXXXXXXX
決定

電話帳に複数の電話番号を登録しているとき

2つ目、3つ目の電話番号が表示されます。を押して、登録したい電話番号を選び決定を押します。

4 電話番号を確認して決定を押す

登録するメールアドレスの確認画面が表示されます。

ワンタッチダイヤル登録
このメールアドレスを
登録します
docomo.taro.ΔΔ…
決定

電話帳に複数のメールアドレスを登録しているとき

2つ目、3つ目のメールアドレスが表示されます。を押して、登録したいメールアドレスを選び決定を押します。

5 メールアドレスを確認して決定を押す

ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

ワンタッチダイヤル登録
ワンタッチダイヤル専用の着信音(音声電話/テレビ電話/メール)を設定しますか?
1 設定する
2 設定しない
ワンタッチダイヤル専用の着信音を設定すると

誰から、どの着信(音声電話、テレビ電話、メール)がきたのかが音でわかるようになります。詳しくは、本書p.92の1番目のQ&Aをご覧ください。

6 ［設定しない］を選び 決定 を押す

ワンタッチダイヤルに登録した旨のメッセージが表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙ１に
携帯花子
を登録しました

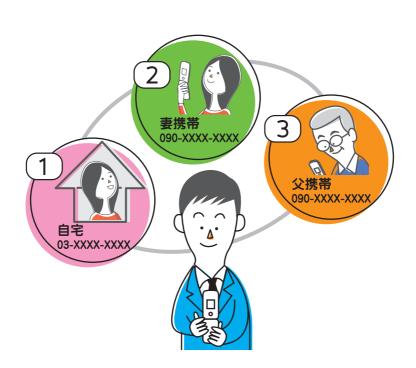
7 決定 を押す

ワンタッチダイヤルの登録内容が画面に表示されます。

携帯花子

090XXXXXXXX
docomo.taro.ΔΔ…
メールを作る
電話をかける
テレビ電話
メニュー 現在地

8 登録内容を確認したら、 を押して待受画面に戻す

電話帳に登録しよう

ワンタッチダイヤルを使う

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを押すと、登録内容が表示され、電話やテレビ電話、メール作成ができます。

待受画面で 1 ～ 3 を押す

ワンタッチダイヤルを使って行いたい操作は何ですか？

音声電話

を押す

テレビ電話

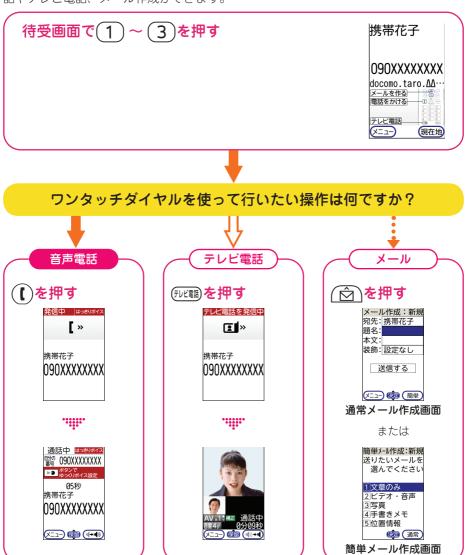
テレビ電話 を押す

メール

を押す

通常メール作成画面

または

簡単メール作成画面

もっと簡単に電話をかけるには

待受画面で登録済みのワンタッチダイヤルボタンを1秒以上押すと、登録内容が表示されずに、すぐに音声電話がかかります。

グループ名を変更する

電話帳の登録件数が多くなると、電話をかけたり、メールを送りたい相手が見つけにくくなってしまいます。そんなときには、電話帳のグループを「家族」「友人」「会社」などわかりやすく分けておけば、より見つけやすくなります。

1 待受画面でメニューを押す

メニュー画面が表示されます。

2 [電話帳を使う　履歴を見る]を選び決定を押す

電話帳・履歴 1/2頁
1 電話してきた相手を見る
2 電話をかけた相手を見る
3 電話帳の内容を見る
4 電話帳に登録する
決定 ガイド

3 ✉ を押して[電話帳のグループを設定する]を選び決定を押す

電話帳・履歴 2/2頁
5 電話帳のグループを設定する
6 自分の電話番号を見る
7 電話帳の登録件数を見る
8 電話帳の文字の大きさを変更する
決定 ガイド

電話帳・履歴 1/1頁
1 グループ名を変更する
2 グループ専用電話着信音を選ぶ
3 グループ専用メール着信音を選ぶ
決定

4 [グループ名を変更する]を選び決定を押す

グループ名変更画面が表示されます。

グループ名変更
1 グループ1
2 グループ2
3 グループ3
4 グループ4
5 グループ5
6 グループ6
7 グループ7
8 グループ8
決定

●次ページへ

5 を押して変更したいグループ名を選び決定を押す

入力方法の選択画面が表示されます。

グループ名を
入力してください
1一覧から選ぶ
2直接入力する

6 [一覧から選ぶ]を選び決定を押す

グループ名称の一覧画面が表示されます。

グループ名称一覧
1家族
2親戚
3友人
4会社・仕事
5学校・習事
6公共施設
7趣味仲間
8お店

一覧にないグループ名をつけるには

用意されている一覧にはないグループ名をつけるときには[直接入力する]を選び、グループ名を入力することができます。
全角で10文字、半角で20文字までのグループ名がつけられます。

7 を押して、グループ名称を選び決定を押す

グループ名を登録した旨のメッセージが表示されます。

グループ名を
登録しました

8 を押して待受画面に戻す

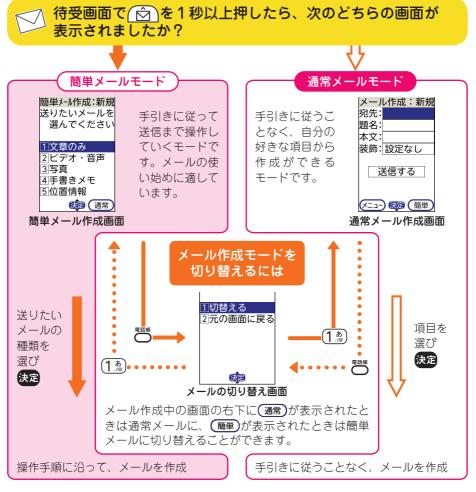
グループごとに着信音を設定すると

どのグループの相手からの着信かを音で知ることができます。詳しくは、本書p.92の1番目のQ&Aをご覧ください。

メールを使おう

文字として情報を伝えたいときや、喜びや感謝の気持ちなどを文字で表現したいときなどには、メールを使ってみましょう。電話が使えないところにいる相手にも用件が伝わるということも、メールの魅力のひとつです。

2つのメール作成モード

本機のメール作成には、「簡単メール」と「通常メール」という2種類のモードがあります。新しくメールを作成するときの操作の違いは、次のとおりです。

※本書では、簡単メールモードでのメールの送りかた、読みかたを説明しています。通常メールモードの操作については、取扱説明書p.156「ｉモードメールを作成して送信する」をご覧ください。

メールを送る

まず、例文とおまかせ絵文字を使って、メールを自分自身に送ってみましょう。自分自身にメールを送る操作は、メール機能を理解する最も簡単な方法です。
通常メールの作成画面が表示されたときは、簡単メールモードに切り替えてから操作を進めてください。お買い上げ時には通常メールモードが表示されます。

1 待受画面で（メールボタン）を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
送りたいメールを
選んでください
1 文章のみ
2 ビデオ・音声
3 写真
4 手書きメモ
5 位置情報
決定 通常

2 [文章のみ]を選び決定を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先を
入力してください
宛先:〈指定なし〉
1 最近送信した人
2 最近受信した人
3 電話帳から選ぶ
4 直接入力する
決定 通常

3 （メールボタン）（ボタン）を押して[直接入力する]を選び決定を押す

宛先の入力画面が表示されます。

宛先 残50
入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー 決定 ガイド

4 宛先入力画面で自分のメールアドレスを入力して決定を押す

宛先の入力方法の選択画面に戻ります。

● 自分のメールアドレスの確認方法は、本書p.14「自分の電話番号やメールアドレスを確認しよう」をご覧ください。

宛先 残24
docomo.taro.ΔΔ@d
ocomo.ne.jp
入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー 決定 ガイド

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先を
入力してください
宛先:docomo.taro
1 この宛先を編集
2 次へ進む
3 他の宛先を編集
決定 通常

5 ［次へ進む］を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
題名を
入力してください
題名：

1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む
決定 通常

6 を押して［例文から選ぶ］を選び決定を押す

例文一覧画面が表示されます。

例文一覧
電話ください
もうすぐ着きます
今、行きます
到着が遅れます
遅くなります
急用ができました
電車の中です
御礼申し上げます
決定 詳細

例文の内容を確認するには

例文一覧画面でを押して例文を選び電話帳を押すと、例文の内容を見ることができます。確認後は、電話帳または戻るchを押すと、一覧画面に戻ります。全例文の内容は、取扱説明書p.159「例文を利用してメールを作成する」をご覧ください。

簡単に例文を使ってメールを作成するには

待受画面でメニュー→［メールを使う］→［例文を使ってメールを作る］を選んで決定を押すと、例文一覧の画面が表示されます。

7 を押して使いたい例文を選び決定を押す

例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。

● ここでは「題名：今、行きます　本文：今、待ち合わせ場所に向かっています。」を選びました。

例文を
読み込みました

メールを使おう

●次ページへ

8 決定を押す

題名の入力方法の選択画面に戻ります。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
題名を
入力してください
題名：
今、行きます
1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む
決定 通常

9 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
本文を
入力してください
本文：
今、待ち合わせ場
所に向かっていま
1本文を編集する
2次へ進む
決定 通常

10 を押して[本文を編集する]を選び決定を押す

本文の編集画面が表示されます。

- [入力しない]を選んだ場合には、本書p.43操作15に進みます。ただし、絵文字は挿入されていません。

本文 残9964
今、待ち合わせ場
所に向かっていま
す。
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー 決定 ガイド

11 メニューを押す

メニュー画面が表示されます。

1絵文字を入力
2記号を入力
3おまかせ絵文字
4声で文字を入力
5定型文を貼付け
6編集を取り消す
7コピー切り取り
8文字を貼付け
9電話帳を呼出す
戻る 決定

12 を押して[おまかせ絵文字]を選び 決定 を押す

絵文字が挿入されたプレビュー画面が表示されます。

● 電話帳 を押すと、挿入された絵文字の組み合わせが変化します。自分の気持ちや状況にあった組み合わせを選ぶことができます。

プレビュー
今待ち合わせ場所に向かっています
決定 次候補

13 決定 を押す

本文の編集画面に戻ります。

本文 残9956
今待ち合わせ場所に向かっています
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力
メニュー 決定 ガイド

14 決定 を押す

本文を編集するかどうかの選択画面に戻ります。

簡単メール作成:新規
本文を入力してください
本文:
今待ち合わせ場所に向かっ
1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

15 [次へ進む]を選び 決定 を押す

例文と絵文字が取り込まれた簡単メール作成画面が表示されます。

簡単メール作成:新規
宛先: docomo.tar
題名: 今、行きま
今待ち合わせ場所に向かっています
修正 決定 通常

メールを使おう

●次ページへ

16 決定を押す

送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
メールを
送信しますか？
1送信する
2保存して終了

17 [送信する]を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

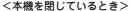
送信しました

18 を押して待受画面に戻す

「かんたんデコメール®」でもっと楽しく

通常メールモードでは、お買い上げ時に登録されているテンプレートを使ったり、画像(デコメ®ピクチャや撮影した写真など)を本文の先頭行に貼り付けたりして、入力した本文を楽しく装飾することができます。
詳しくは、取扱説明書p.161「ｉモードメールを装飾して送信する」をご覧ください。

届いたメールを読む

「メールを送る」でメール送信に成功すると、自分自身にメールが届きます。では、届いたメールを読む方法を覚えましょう。
メールを受信すると、音や光、ディスプレイの表示などでお知らせします。

背面

＜本機を開いているとき＞

ディスプレイ

メールの受信について

本書では自分自身にメールを送っているため、待受画面を表示させて本機を閉じる前にメールを受信した場合など、上記の待受画面が表示されないことがあります。しばらく何も操作しないと、待受画面が表示されます。

1 待受画面に「メールあり」と表示されているときに（✉）を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。

受信メール
未読0001/0001件
受信箱
メッセージR
メッセージF

メールを使おう

●次ページへ

2　［受信箱］を選び[決定]を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

届いたメールのうち、読んでいないメールには✉が付いています。

受信箱
0001/0001件
10:00 docomo…
今、行きます
メニュー　決定　返信

待受画面に「メールあり」と表示されていないときには

まだ読んでいないメールがあっても、操作によっては待受画面の「メールあり」というメッセージが消えてしまうことがあります。その場合には、本書p.49「絵文字や顔文字の使いかた」の操作1～3を行い、メールの一覧を表示させることができます。

複数のメールが届いているとき

メールの一覧でを押すと、これから読むメールを選ぶことができます。メールの内容を表示しているときにを押すと、他のメールを表示することができます。

3　を押して読んでいないメールを選び[決定]を押す

受信箱
0001/0001件
To
09/08/08 10:00
docomo.taro.…
今、行きます
今待ち合わせ場所に向かっています
メニュー　決定　返信

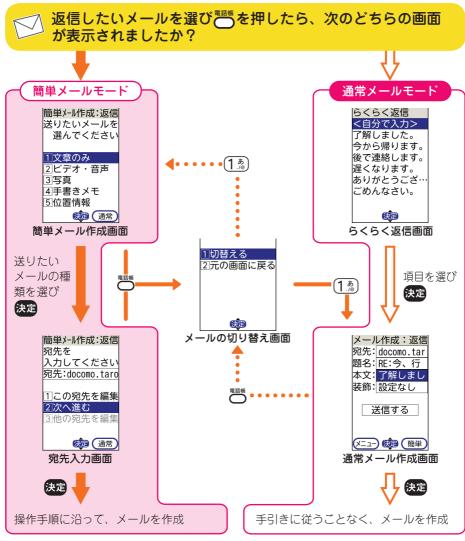
4　メールを読み終わったら、を押して待受画面に戻す

- 待受画面に戻さずにメールにそのまま返信するには、を押さずに、本書p.50「絵文字や顔文字の使いかた」の操作5に進んでください。

届いたメールに返信する

次に、届いたメールに返信する方法を覚えましょう。

メール作成モードによる返信操作の違い

受信箱のメール一覧から返信をすると、設定されているメール作成モードによって表示される画面が異なります。メール作成モードによる操作の違いは、次のとおりです。

※本書では、簡単メールモードでのメールの返信のしかたを説明しています。通常メールモードの操作については、取扱説明書p.174「ｉモードメールに返事を出す」をご覧ください。

絵文字や顔文字の使いかた

おまかせ絵文字を使って、簡単に絵文字を挿入することもできますが、たくさんの絵文字や顔文字から一つ一つ選んで、オリジナルの組み合わせで楽しいメールを作成することができます。
文字を絵文字や顔文字に置き換えれば、少ない文字数で気持ちを伝えることもできます。

文字だけのメールと絵文字を使ったメールの違い

下の画面は、同じ内容のメールです。一番左側の文字だけのメールと比べて、絵文字や顔文字を使ったメールは、とても生き生きとして、メールを受け取った人も楽しくなりそうです。

本文　残9936
明日は晴れるかし
ら？ビールが楽し
みなので車はやめ
てバスにしました
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力

文字だけのメール

本文　残9924
明日は晴れるか
しら？ビールが
楽しみなので車
はやめてバス
にしました
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力

おまかせ絵文字で絵文字を挿入したメールの一例

本文　残9939
明日はかしら？
が楽しみなので
はやめてにし
ました(*^_^*)
入力文字の切替
大/小文字の切替
音声で文字入力

絵文字を使ったメール

ここでは、次の文章を入力する方法を説明します。

こんやの 🍸 楽しみです (^-^)v

1 待受画面で（✉）を押す

メール　1/3頁
1 受信したメールを見る
2 メールを作る
3 例文を使ってメールを作る
4 未送信のメールを見る
決定

2 ［受信したメールを見る］を選び決定を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。

受信メール
未読0000/0001件
受信箱
メッセージR
メッセージF
メニュー　決定

3 ［受信箱］を選び決定を押す

届いたメールの一覧が表示されます。

受信箱
0001/0001件
10:00 docomo…
今、行きます
メニュー　決定　返信

4 （✉）（iα）（←）（→）を押して返信するメールを選び決定を押す

メールの内容が表示されます。

● 内容を確認せずに（電話帳）を押すと、操作6に進みます。

受信箱
0001/0001件
To
09/08/08 10:00
docomo.taro.…
今、行きます
今待ち合わせ場所に向かっています
メニュー　決定　返信

メールを使おう

●次ページへ

5 メールの内容が表示された画面で電話帳を押す

送りたいメールの種類の選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
送りたいメールを
選んでください
1文章のみ
2ビデオ・音声
3写真
4手書きメモ
5位置情報
決定 通常

通常メール作成画面が表示されたときには

前回、メールを通常メールで作成した場合には、操作5の画面(簡単メール作成画面)が表示されません。そのときにはらくらく返信画面で項目を選び、本文入力後電話帳を押して、簡単メール作成画面に切り替えてください。

6 [文章のみ]を選び決定を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

- 宛先欄には相手のメールアドレス(この例では自分のメールアドレス)が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
宛先を
入力してください
宛先:docomo.taro
1この宛先を編集
2次へ進む
3他の宛先を編集
決定 通常

7 [次へ進む]を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

- 題名欄には、受信したときの題名の先頭に、返信を表す「RE:」がついて表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
題名を
入力してください
題名:
RE:今、行きます
1直接入力する
2例文から選ぶ
3次へ進む
決定 通常

8 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:返信
本文を
入力してください
本文:
1本文を編集する
2次へ進む
決定 通常

9 ［本文を編集する］を選び決定を押す

本文の入力画面が表示されます。

本文	残10000
▮	
入力文字の切替	
大/小文字の切替	
音声で文字入力	
メニュー 決定 ガイド	

10 本文の入力画面で「こんやの」と入力し決定を押す

本文	残9992
こんやの▮	
候補選択	0/49
閉じる し した	
して しない	
します を の	
が する に さ	
メニュー 決定 ガイド	

音声入力メールサービス（有料）について

本文の入力画面で（音声入力キー）を押すと、音声で本文を入力できます。詳しくは取扱説明書p.379「音声で文字を入力する」をご覧ください。

11 本文の入力画面でメニューを押す

サブメニューが表示されます。

1 絵文字を入力
2 記号を入力
3 おまかせ絵文字
4 声で文字を入力
5 定型文を貼付け
6 編集を取り消す
7 コピー切り取り
8 文字を貼付け
9 電話帳を呼出す
戻る 決定

文字入力画面のサブメニュー操作

文字入力画面でメニューを押して表示されるサブメニューからは、絵文字以外にも、記号、定型文などを選ぶことができます。

メールを使おう

●次ページへ

12 ［絵文字を入力］を選び決定を押す

絵文字の一覧画面が表示されます。

13 を押して「🍸」を選び決定を押す

14 本文入力画面で「楽しみです」と入力後、続けて「かお」と入力しを押す

候補選択リストから文字が選べるようになります。

15 を押して「(＾−＾)v」を選び決定を2回押す

16 本文を確認して決定を押す

17 ［次へ進む］を選び 決定 を押す

宛先、題名、本文が一目で確認できる画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：返信
宛先： docomo.tar
題名： RE:今、行
こんやの🍸楽しみ
です(^-^)v

18 決定 を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：返信
メールを
送信しますか？
1 送信する
2 保存して終了
決定

19 ［送信する］を選び 決定 を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

送信しました

20 ⊖を押して待受画面に戻す

絵文字を使うときには注意しましょう

ドコモの携帯電話以外に絵文字を使ってメールを送ると、類似した絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によっては、正しく表示されないことがあります。

写真をつけて返信

本機のカメラで撮った写真をメールにつけて送りましょう。ここでは、届いたメールに撮った写真をつけて返信する方法を説明します。

1 本書p.49「絵文字や顔文字の使いかた」の操作1～5を行い、メールの種類の選択画面を表示させる

本書p.49「絵文字や顔文字の使いかた」

2 [✉][i]を押して[写真]を選び決定を押す

添付する写真を選択する画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
送りたいメールを
選んでください
1 文章のみ
2 ビデオ・音声
3 写真
4 手書きメモ
5 位置情報
決定 通常

添付する写真を
選んでください
1 今から撮影する
2 アルバムから選ぶ
決定

本体に保存している写真をつけるには

添付する写真を選択する画面で[✉][i]を押して[アルバムから選ぶ]を選び決定を押し、[撮影した写真]を選び決定を押すと、本体に保存している写真の一覧が表示されます。[✉][i][←][→]を押して送りたい写真を選び決定を押します。選んだ写真の大きさによってはサイズを変更するかどうかのメッセージが表示されます。その後、選んだ写真が添付され、操作7の題名の入力方法の選択画面が表示されます。
写真を撮って保存する方法は、本書p.59「写真を撮って保存する」をご覧ください。

3 [今から撮影する]を選び決定を押す

写真撮影画面が表示されます。

4 被写体にカメラを向けて画面中央に緑色の十字マークが表示されたら決定を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

● 緑色の十字マークは、被写体にピントがあったことを示します。

5 撮影した写真を確認し決定を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

写真を本体に
保存しました

6 決定を押す

写真の大きさを小さくして送るかどうかの確認画面が表示されます。

写真を
携帯電話向けの
大きさ(240×320)
に合わせて
小さくしますか?

1 小さくして送る
2 このまま送る

7 [小さくして送る]を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単メール作成:返信
題名を
入力してください
題名:
RE:今、行きます

1 直接入力する
2 例文から選ぶ
3 次へ進む

写真をメールに付けて送るときには

メールを受け取る相手の携帯電話の種類によっては、本機で撮影した写真の大きさのままで送ると、写真をうまく受け取れなかったり、きれいに表示できなかったりすることがあります。
相手が受け取りやすくするためには、小さいサイズ(240×320)に変更しましょう。

●次ページへ

8 ［次へ進む］を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：返信
本文を
入力してください
本文：

1 本文を編集する
2 次へ進む
決定 通常

9 を押して［次へ進む］を選び決定を押す

宛先、題名、添付データのファイル名が一目で確認できる画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：返信
宛先： docomo.tar
題名： RE:今、行
添付 13.6KB
20090808100058
修正 決定 通常

10 決定を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：返信
メールを
送信しますか？
1 送信する
2 保存して終了
決定

11 ［送信する］を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

送信しました

12 を押して待受画面に戻す

カメラを使おう

本機のカメラ機能を使って、写真やビデオの撮影ができます。本書では、日常生活のちょっとしたシーンの写真を撮り、待受画面に設定する方法を説明します。
季節の花や家族の写真、楽しい旅のシーンなどを待受画面に設定しておけば、本機を使う楽しみが広がるでしょう。

カメラ機能でできること

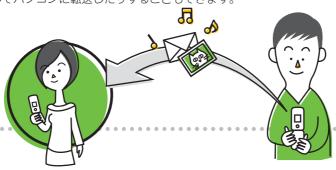
写真を撮る

撮った写真は、待受画面に使用したり、電話やメールが誰からきたかがすぐにわかるようにワンタッチダイヤルの着信画像に使用したりすることができます。

ビデオを撮る

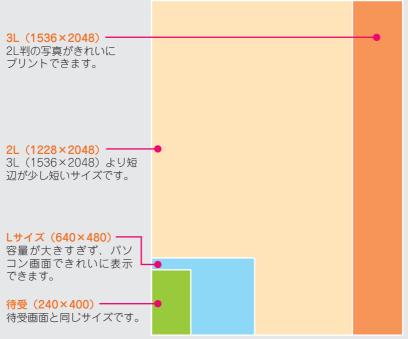
動いているシーンをそのまま残したいときには、ビデオ機能を使うことができます。

写真やビデオを利用する

写真やビデオは、メール機能や赤外線機能を利用して他の人に送ることができます。また、撮影した写真やビデオをmicroSDカードへ保存したり、データリンクソフトを使用してパソコンに転送したりすることもできます。

※ ビデオ機能やmicroSDカードの使いかたについては、取扱説明書をご覧ください。

●次ページへ

写真の大きさについて

本機で写真を撮るときには、写真の大きさについて覚えておきましょう。撮影する写真の大きさは撮影サイズと言い、撮った写真を何に利用するかによって、適切なサイズがあります。
それぞれの撮影サイズは、以下のような用途に向いています。

※撮影サイズを表す枠はイメージです。実際のサイズとは異なります。

パソコンなどを使って大きなサイズの写真を小さくすることはできますが、その逆はできません。保存容量に余裕があるときには、大きなサイズに設定しておくとよいでしょう。
お買い上げ時のままでは、撮影サイズは「待受」に設定されています。本書では、撮影サイズを変更せずに操作していきます。撮影サイズの変更方法については、取扱説明書p.248「撮影サイズの設定」をご覧ください。

写真を撮って保存する

1 待受画面で📷（カメラボタン）を押す

写真撮影画面が表示されます。

撮影する写真の大きさを表しています。

2 被写体にカメラを向けて画面中央に緑色の十字マークが表示されたら決定を押す

撮影が完了し、撮影した写真が表示されます。

● 緑色の十字マークは、被写体にピントがあったことを示します。緑色の十字マークが表示されていなくても写真を撮ることはできます。

3 撮影した写真を確認し決定を押す

撮影した写真をどのようにするかの選択画面が表示されます。

● 電話帳を押すと、撮影した写真を確認することができます。

撮影した
写真の操作を
選んでください

1 保存する
2 メールで送る
3 待受画面に貼る
4 撮りなおす

4 [保存する]を選び決定を押す

写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。

● 決定を押すと、写真撮影画面に戻ります。操作2、3を繰り返して、写真を撮影する練習をしてみましょう。

写真を本体に
保存しました

5 撮影が終了したら、終話キーを押して待受画面に戻す

撮った写真を見る

1 待受画面で（メニュー）を押す

2 を押して[写真・ビデオを撮る・見る]を選び決定を押す

写真・ビデオ 1/1頁
1 写真を撮影する
2 写真・画像を見る
3 ビデオを撮影する
4 ビデオを見る 録音音声を聞く
決定

3 を押して[写真・画像を見る]を選び決定を押す

アルバムを選択する画面が表示されます。

写真・画像一覧
撮影した写真
microSDの写真
iモード
デコメピクチャ
アイテム
内蔵写真
データ交換
待受アルバム
メニュー 決定 ガイド

4 [撮影した写真]を選び決定を押す

これまでに撮影した写真の一覧が表示されます。

5 を押して見たい写真を選びを押す

写真が大きく表示されます。

他の写真を見たり、画面いっぱいに表示させたりするには

1枚の写真が大きく表示されている画面でを押すと、同じアルバムに保存されている写真を次々に表示させることができます。
電話帳を押すと、写真を全画面表示させることができます。Lサイズ、3Lサイズの写真を全画面表示させると、スクロールして全体が表示されます。

6 写真を見終わったら、を押して待受画面に戻す

ヒント

撮影した写真を整理するには

「撮影した写真」にたくさんの写真を保存していると、見たい写真をすぐに探すことができなくなります。そのようなときにはアルバムを追加し、それぞれに「○○ちゃん」「旅行」「花」などわかりやすいタイトルをつけて写真を分類しておくことも写真を探しやすくする方法のひとつです。
アルバムを追加するには次のように操作します。
待受画面でメニューを押す→[写真·ビデオを撮る·見る]を選び決定を押す→[写真·画像を見る]を選び決定を押す→メニューを押す→[アルバムを追加]を選び決定を押す→アルバム名を入力して決定を押す
追加したアルバムに写真を移動させる方法は、取扱説明書p.301「アルバムへの画像移動」をご覧ください。

写真を待受画面に設定する

1 **本書p.60「撮った写真を見る」の操作1～4を行い、これまでに撮影した写真の一覧を表示させる**

2 **を押して待受画面に設定したい写真を選び メニュー を押す**

その写真に対して操作できるメニューが表示されます。

1 メールで送る
2 待受画面に貼る
3 情報を見る
4 位置情報を利用
5 題名等を変更
6 削除する
7 移動する
8 コピーする
9 赤外線で送信
戻る 決定

3 **を押して［待受画面に貼る］を選び 決定 を押す**

待受画像を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

待受画像を
設定しますか？
1 設定する
2 設定しない
決定

4 **［設定する］を選び 決定 を押す**

待受画像に設定した旨のメッセージが表示されます。

待受画像に
設定しました
決定

5 **を押して待受画面に戻す**

待受画面には、いま設定したばかりの写真が表示されます。

ワンセグを楽しもう

ワンセグとは、携帯電話などで楽しめるデジタルテレビ放送のことです。
電車の中など外出先でテレビを見ることができるだけでなく、データ放送を利用して番組に関するさまざまな情報やニュースなどを知ることができます。

パケット通信料について

ワンセグの映像・音声・データ放送受信にはパケット通信料はかかりませんが、データ放送サイトやｉモードサイトに接続すると、別途パケット通信料がかかります。パケット通信料の詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

ワンセグでできること

テレビを見る

外出先でも手軽にテレビを楽しめます。本機を横にすると、横画面で映像を大きく見ることができます。

番組表を利用する

現在放送中の番組を確認できるのはもちろんのこと、1週間先の番組を確認することもできます。番組表ｉアプリから番組を選択して、視聴予約したり、そのままワンセグを起動させたりすることもできます。

番組に参加する

データ放送を利用すると、クイズ番組に参加できたり、番組で紹介された場所や商品の詳しい情報を取得したりすることができます。
また、ニュースや天気予報などは、放送時間を待たなくても確認することができます。

※視聴予約、番組表ｉアプリの使いかたについては、取扱説明書をご覧ください。

ワンセグを見る前に

はじめてワンセグを視聴するときは、主にワンセグを利用する地域を登録する必要があります。

1 待受画面でメニューを押す

2 を押して[ワンセグを使う]を選び決定を押す

3 を押して[視聴する地域を設定する]を選び決定を押す

4 [視聴する地域を登録する]を選び決定を押す

視聴地域の登録方法の選択画面が表示されます。

5 を押して［地域指定で検索］を選び決定を押す

視聴地域の一覧が表示されます。

視聴地域登録
1/54件
1指定しない
2北海道（札幌）
3北海道（函館）
4北海道（旭川）
5北海道（帯広）
現在いる地域を
選んでください
決定

6 で地域を選び決定を押す

放送波が弱いところではすべてのチャンネルが検出できない場合がある旨のメッセージが表示されます。

- ここでは「神奈川」を選択しました。

放送波が
弱い場所では
全ての
チャンネルが
検出できない
場合があります

7 決定を押す

チャンネル設定中の画面が表示されます。検索が終了すると、地域を登録するかどうかの確認画面が表示されます。

神奈川
を登録しますか？
1登録する
2終了する

8 ［登録する］を選び決定を押す

視聴地域を設定した旨のメッセージが表示されます。

- 視聴する地域を登録しなおすときには、選んだ地域を視聴地域に設定するかどうかの確認画面が表示されます。［設定する］を選び決定を押すと、視聴地域を設定した旨のメッセージが表示されます。

視聴地域を
設定しました。
現在の視聴地域は
神奈川です

9 を押して待受画面に戻す

ワンセグ視聴中は・・・

＜縦画面＞

＜横画面＞

本機を左右どちらかに90°傾けると、データ放送が表示されずに映像が画面いっぱいに表示されます。

番組のタイトル、ワンセグの受信状態、音量、リモコン番号は、縦画面から横画面に切り替えたときとチャンネルを変えたときに表示されます。しばらくすると、それらの表示は消えます。

1 待受画面で[テレビ電話]を1秒以上押す

初めてワンセグを起動したときには、本機内の放送用保存領域の利用に関するメッセージが表示されます。メッセージを確認し[決定]を押すと、ワンセグが起動します。

- 2回目以降に起動したときは、前回視聴したチャンネルが表示されます。

2 ワンセグを見終わったら⏎を押す

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

終了しますか？

1 終了する
2 終了しない

3 ✉ ⏎を押して[終了する]を選び決定を押す

待受画面に戻ります。

放送用保存領域とは

本機内にあるワンセグ専用の保存領域のことです。
データ放送の指示に従って入力した情報(性別、年齢、職業などの個人情報やクイズの回答結果など)は、この放送用保存領域に保存されます。例えば、同じ放送局の番組の懸賞に応募するときに、保存されているデータを利用すれば、再度、名前や住所、年齢などを入力する必要がなくなります。

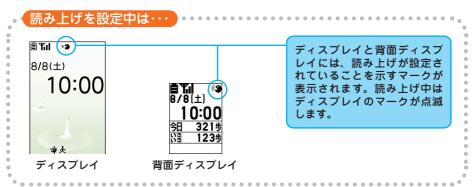
保存領域内の情報を利用するかどうかの確認画面が表示されたときには

情報を[利用する][利用しない]を選んだときの違いは以下のとおりです。

- [利用する]を選び決定を押す→[省略する]を選び決定を押す
  チャンネルを変えたり、番組が変ったりしても保存領域内の情報を利用するかどうかの確認画面は表示されなくなります。
- [利用する]を選び決定を押す→[省略しない]を選び決定を押す
  同一番組を視聴中には、保存領域内の情報を利用するかどうかの確認画面は表示されなくなります。
- [利用しない]を選び決定を押す
  データ放送の情報を取得するたびに確認画面が表示されます。

音声読み上げを使おう

表示中の機能の説明やｉモードサイト、メールの内容を音声で読み上げるように設定することができます。読み上げる声質（女性・男性）を選んだり、読み上げる速さや音量を選んだりすることもできます。
読み上げ方法には2種類ありますが、ここでは、を押したときだけ読み上げを行う「手動読み上げ」の設定方法について説明します。

1 待受画面で メニュー を押す

2 を押して［設定を行う］を選び 決定 を押す

3 を押して[音声読み上げを使う]を選び決定を押す

設定 2/3頁
5 ﾎﾞﾀﾝを押した時の音を設定する
6 音声読み上げを使う
7 音声で呼出す機能を登録する
8 時計を設定する
決定 ガイド

設定 1/1頁
1 音声読み上げを設定する
2 音声読み上げの単語を登録する
3 音声読み上げの送出先を選ぶ
4 ﾏﾅｰﾓｰﾄﾞ中に読み上げを使う
決定

4 [音声読み上げを設定する]を選び決定を押す

音声読み上げの設定画面が表示されます。

音声読み上げを設定してください

1 動作	なし
2 声質	女声
3 速さ	2
4 音量	4

変更 完了

5 [動作]を選び決定を押す

動作の選択画面が表示されます。

読み上げる動作を選んでください
1 自動で読み上げ
2 手動で読み上げ
3 読み上げなし

6 を押して[手動で読み上げ]を選び決定を押す

声質の選択画面が表示されます。

読み上げる声質を選んでください
1 女性の声
2 男性の声

[手動で読み上げ]を選んだ後に声質を確認するには

声質の選択画面でを押すと、声質を選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、[女性の声]または[男性の声]を選びを押すと、それぞれの声質で読み上げが行われます。

●次ページへ

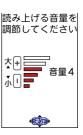
7 で声質を選び決定を押す

速さの選択画面が表示されます。

［手動で読み上げ］を選んだ後に速さを確認するには

速さの選択画面でを押すと、速さを選ぶ操作の説明を読み上げます。その後、で速さを選びを押すと、それぞれの速さで読み上げが行われます。

8 で速さを選び決定を押す

音量の調節画面が表示されます。

［手動で読み上げ］を選んだ後に音量を確認するには

で音量を選びを押すと、それぞれの音量で読み上げが行われます。

9 またはで音量を調節して決定を押す

操作4から操作9で設定した項目が一覧表示されます。

音声読み上げの設定内容を変更するには

一覧表示画面から「声質」や「速さ」といった一部の項目だけを変更することができます。設定内容の一覧画面でを押して項目を選び、決定を押します。後は、本書の説明順に作業を進めます。

10 電話帳を押す

音声読み上げを設定した旨のメッセージが表示されます。

音声読み上げを
設定しました
決定

11 を押して待受画面に戻す

ディスプレイ上部に音声読み上げが設定されたことを示すマークが表示されます。
待受画面でを押すと、日時や電池残量などが読み上げられます。その他の画面でもを押して、読み上げ機能を確認してみましょう。

マナーモード中の音声読み上げを設定するには

マナーモード中でも、受話口から読み上げを聞くことができます。スピーカーからは読み上げ音声が鳴らないので、静かな場所などでもまわりの人に迷惑をかけずに利用できます。設定方法は、取扱説明書p.145「マナーモード中の読み上げ設定」をご覧ください。

読み上げるときの音声がいつでも受話口から聞こえるようにするには

音声読み上げを設定した場合の音声はスピーカーから聞こえますが、受話口から聞こえるように変更することができます。大きな音での読み上げが望ましくない場所では便利な機能です。詳しくは、取扱説明書p.144「音声読み上げの送出先切り替え」をご覧ください。

GPS機能を使おう

GPSとは、GPS衛星から放射される位置測位用の電波を利用して現在地を知ることができるシステムです。GPS機能を使えば、自分のいる場所が確認できるだけでなく、家族や友人に自分のいる場所を知らせたりすることもできます。

パケット通信料について

地図を見る場合はｉモードを利用するため、別途パケット通信料がかかります。地図を頻繁に表示させたり、ナビソフトを頻繁にご利用になったりする場合は、パケット通信料が高額になりますので、ご注意ください。パケット通信料の詳細については『ご利用ガイドブック（ｉモード〈FOMA〉編）』をご覧ください。

GPS機能でできること

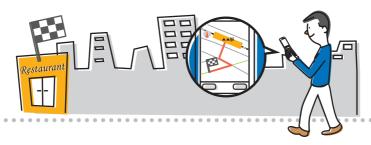
今いる場所を確認する

自分が今いる場所を地図で確認できます。道を間違えていないか確認したいときなどに使用します。
また、近い駅や病院、銀行など、今いる場所の周辺情報を得ることもできます。

今いる場所を誰かに知らせる

訪問先の人や待ち合わせをしている相手に、メールで自分のいる場所を知らせることができます。
また、イマドコサーチなどの位置提供機能に対応したサービスの検索対象として登録しておくと、相手からの要求に応じて現在地を知らせることができます。

目的地までの道案内

目的地を入力して、出発地からのナビゲーションを利用することができます。電車での外出には、乗換案内が役立ちます。
ナビゲーションを利用するには、取扱説明書p.285「ナビを使う」をご覧ください。

自分のいる場所を確認する

自分が今いる場所を確認し、お買い上げ時に登録されているナビソフト「地図アプリforらくらくホン」を使って、地図を表示させてみましょう。

1 待受画面で メニュー を押す

2 [メール] [iアプリ] を押して[地図を見る・GPSを使う]を選び 決定 を押す

地図・GPS 1/2頁
1 現在地の地図を見る
2 ナビを使う
3 現在地をメールで送る
4 測位した位置の履歴を見る
決定 ガイド

3 [現在地の地図を見る]を選び 決定 を押す

測位が終了すると、今いる場所を情報提供者に送信する旨のメッセージが表示されます。

今いる場所の
確認が
終了しました。
今いる場所を
情報提供者に
送信します

測位レベルとは

現在地をどれだけ正確に測ることができたかを表しています。
マークの意味は次のとおりです。
★★★：ほぼ正確な位置情報(誤差がおおむね50m未満)
★★☆：比較的正確な位置情報(誤差がおおむね300m未満)
★☆☆：おおよその位置情報(誤差がおおむね300m以上)
測位レベルは周囲の電波状況などにより実際とは異なる場合があります。あくまでも目安としてください。

●次ページへ

4 決定を押す

ナビソフトが起動して現在地の地図が表示されます。

初めてナビソフトを起動させたときには

起動させるかどうかの確認画面が表示されます。[起動する]を選び決定を押した後、さらに決定を2回押すと、利用規約に同意する必要がある旨のメッセージが表示されます。利用規約に同意して本機に表示されるメッセージに沿って操作していくと、現在地の地図が表示されます。

ナビソフトをすばやく起動させるには

待受画面で1を1秒以上押すと、本書p.73「自分のいる場所を確認する」の操作1～3を行わなくてもナビソフトが起動します。

地図画面の操作について

地図画面で電話帳を押すとディスプレイの右側に拡大･縮小バーが表示され、メールで広域地図、iαで詳細地図を表示させることができます。また、地図画面でメニューを押すとナビソフトのメニュー画面を表示させるかどうかの確認画面が表示されます。メニュー画面を表示させた後に地図画面に戻り、再びメニューを押したときには、この確認画面は表示されません。
ナビソフトのメニュー画面については、取扱説明書p.286「地図の画面と操作」をご覧ください。

5 確認したら、終話を押す

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

終了しますか？
1終了する
2終了しない

6 メールiαを押して[終了する]を選び決定を押す

待受画面に戻ります。

自分のいる場所をメールで知らせる

GPS機能を使って自分のいる場所を測位し、ｉモード対応の携帯電話に地図情報を送ることができます。

1 待受画面でメニューを押す

メニュー 1/3頁
1 電話帳を使う 履歴を見る
2 メールを使う
3 写真·ビデオを撮る·見る
4 iモードを使う
決定

2 を押して［地図を見る・GPSを使う］を選び決定を押す

メニュー 2/3頁
5 便利なツールを使う
6 地図を見る·GPSを使う
7 伝言ﾒﾓ·通話ﾒﾓを使う
8 iアプリを使う
決定 ガイド

地図·GPS 1/2頁
1 現在地の地図を見る
2 ナビを使う
3 現在地をメールで送る
4 測位した位置の履歴を見る
決定 ガイド

3 を押して［現在地をメールで送る］を選び決定を押す

測位が終了すると、宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成:新規
宛先を入力してください
宛先:〈指定なし〉
1 最近送信した人
2 最近受信した人
3 電話帳から選ぶ
4 直接入力する
決定 通常

4 を押して［直接入力する］を選び決定を押す

宛先の入力画面が表示されます。

● すでにメールのやりとりをしたことがある相手や電話帳に登録している相手にメールを送信する場合には、他の項目を選び決定を押し、送信する相手を選びます。

宛先 残50
入力文字の切替
大/小文字の切替
メニュー 決定 ガイド

●次ページへ

5 メールアドレスを入力して決定を押す

宛先を編集するかどうかの選択画面に戻ります。

6 [次へ進む]を選び決定を押す

題名の入力方法の選択画面が表示されます。

● すでに「位置メール」という題名が入力されています。

7 [次へ進む]を選び決定を押す

本文を編集するかどうかの選択画面が表示されます。

● すでに「私の現在位置はこちらです。」という本文が入力されています。

8 [次へ進む]を選び決定を押す

位置情報が添付された簡単メール作成画面が表示されます。

9 決定を押す

メールを送信するかどうかの確認画面が表示されます。

簡単ﾒｰﾙ作成：新規
メールを
送信しますか？
1送信する
2保存して終了
決定

10 ［送信する］を選び決定を押す

ｉモードメールが送信され、送信した旨のメッセージが表示されます。

送信しました
決定

11 ⌒を押して待受画面に戻す

ワンタッチダイヤルに登録している相手にすばやく場所を知らせる

ワンタッチダイヤルにメールアドレスを登録している場合には、場所を知らせるメールを簡単に作成することができます。
待受画面で、自分のいる場所を知らせたい相手が登録されているワンタッチダイヤルボタンを押し、電話帳を押した後「通知する」を選び決定を押すと、今いる場所の測位が始まり、位置情報が添付されたメールが送信されます。

■ 歩数計や活動量計を健康管理に役立てよう

本機を歩数計や活動量計、脈拍計として使うことができます。これらの機能を使って、効果的な運動ができているかどうかをチェックしてみましょう。

健康管理に役立つ機能

歩数計・活動量計機能

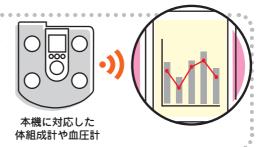
毎日の歩数・活動量が確認できる、楽しい機能です。
「歩数」「歩いた距離」「活動量」「消費カロリー」「脂肪燃焼量」「いきいき歩数」「いきいき歩行時間」「いきいき活動量」の目安を確認することができます。
それらのデータをグラフで表示して、毎日の歩数や活動量などを簡単に比較することができます。
また、毎日、指定した時間帯に歩数や活動量をメールで送信して、仮想コースを歩く「歩数計サービス」などの健康応援サービスを受けられます。
※活動量とは、日常生活での動作や歩行、運動など、体を動かした量を数値にして「Ex（エクササイズ）」という単位で表したものです。体を動かした時間と運動強度（運動したときに感じる「きつさ」を安静時と比較して数値化したもの）によって算出されます。

脈拍計機能

内側カメラに指を置くだけで脈拍計として使うことができます。
毎日の脈拍数を確認して、健康管理に役立てることができます。

健康機器との連携

赤外線機能を利用して、本機に対応した体組成計や血圧計から測定結果を受け取ることができます。
受け取った測定結果は、わかりやすくグラフとして表示することができます。

本機に対応した
体組成計や血圧計

歩数計・活動量計を設定する

歩数計・活動量計を利用するには、初めに身長や体重を入力する必要があります。入力した身長や体重を基に、歩いた距離や活動量、消費カロリーの目安が計算されます。

歩数計・活動量計を設定すると・・・

8/8〈土〉
10:00

ディスプレイ

ディスプレイには、歩数計・活動量計が設定されていることを示すマークが表示されます。

背面ディスプレイには歩数が表示されます。

8/8〔土〕
10:00
今日 321歩
いきいき 123歩

背面ディスプレイ

1 待受画面でメニューを押す

2 (メール)(iα)を押して[歩数・活動量計を使う]を選び決定を押す

歩数・活動量計のメニュー画面が表示されます。

歩数・活動量 1/3頁
1 一日の歩数・活動量を見る
2 歩数・活動量のグラフを見る
3 歩数・活動量の履歴を見る
4 運動の強さを測定する
決定 ガイド

3 (メール)(iα)を押して[歩数・活動量計を設定する]を選び決定を押す

歩数計・活動量計を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

歩数計/活動量計を利用しますか？
1 利用する
2 利用しない
決定

●次ページへ

4 ［利用する］を選び決定を押す

測定値を目安としてご利用いただきたい旨のメッセージが表示されます。

歩数計/活動量計
を設定します。
歩数計/活動量計
の測定値は
目安として
ご利用ください

5 決定を押して身長の入力画面が表示されたら、身長を入力する

● ここでは「160」と入力しました。

あなたの身長を
入力してください
(100～220cm)
160cm
決定 ガイド

6 決定を押して体重の入力画面が表示されたら、体重を入力する

● ここでは「53」と入力しました。

あなたの体重を
入力してください
(30～120kg)
50 kg
決定

あなたの体重を
入力してください
(30～120kg)

決定

7 決定を押す

歩数計・活動量計の利用を開始した旨のメッセージが表示されます。

歩数計/活動量計
の利用を
開始しました

8 を押して待受画面に戻す

歩数を正確にカウントするには

すり足や階段・急斜面の昇り降りなど不規則な動きは、歩数のカウントに影響します。キャリングケースL 01（別売）などを使って腰のベルトなどに装着するか、かばんに入れるときにも固定できるポケットや仕切りの中に入れ、毎分100～120歩程度の速さで歩くことをおすすめします。

歩数や活動量の履歴をグラフで確認する

歩数計・活動量計を設定していると、日付が変わるときに1日分の歩数や活動量の履歴が自動的に保存されます。当日を含めて1098日分が記録できます。
毎日の歩数や活動量のグラフ、週ごと・月ごとに集計した歩数や活動量のグラフを見ることができます。
ここでは、1週間の歩数や活動量のグラフを見る方法について説明します。

1 待受画面で（メニュー）を押す

2 （✉）（ 9 ）を押して[歩数・活動量計を使う]を選び（決定）を押す

歩数・活動量計のメニュー画面が表示されます。

歩数·活動量 1/3頁
1 一日の歩数· 活動量を見る
2 歩数·活動量 のグラフを見る
3 歩数·活動量 の履歴を見る
4 運動の強さ を測定する
決定 ガイド

●次ページへ

3 を押して[歩数・活動量のグラフを見る]を選び決定を押す

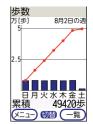
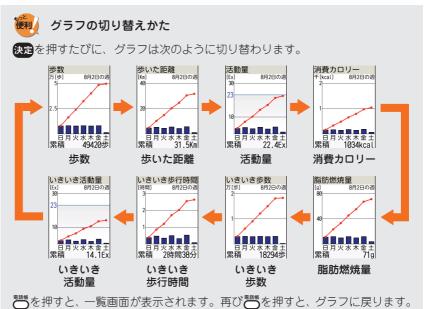
グラフが表示されます。

- を押すと、過去の記録を見ることができます。を押すと、新しい記録のグラフに切り替えることができます。

グラフの切り替えかた

決定を押すたびに、グラフは次のように切り替わります。

歩数 → 歩いた距離 → 活動量 → 消費カロリー → 脂肪燃焼量 → いきいき歩数 → いきいき歩行時間 → いきいき活動量 → 歩数

電話帳を押すと、一覧画面が表示されます。再び電話帳を押すと、グラフに戻ります。

4 確認したらを押して待受画面に戻す

健康応援サービスでもっと楽しく

健康応援サービスとは、「@Fケータイ応援団」に自動でメールが送信された歩数や活動量などの情報を元に、仮想コースを歩くことができる「歩数計サービス」や1週間あたりの活動量の達成度がわかる「活動量サービス」のことです。
また、自動送信メール機能を利用して毎日決まった時間に1日分の歩数や活動量を送れば、離れて暮らしている家族に自分が元気でいることを知らせることができます。(送信される歩数や活動量には、当日分は含まれていません。)
自動送信メールは、健康応援サービスを含めて2件設定することができます。

1

本書p.79「歩数計・活動量計を設定する」の操作1～2を行い、歩数・活動量計のメニュー画面を表示させる

2

を押して[自動送信メールを設定する]を選び決定を押す

自動送信メールの設定画面が表示されます。

歩数·活動量 2/3頁
5 健康生活日記を使う
6 自動送信メールを設定する
7 歩数·活動量計を設定する
8 歩数·活動量の履歴を削除する
決定 ガイド

歩数・活動量の自動送信を設定してください
1 送信先アドレス 設定なし
2 健康応援ｻｰﾋﾞｽ 利用しない
3 送信時間帯 10時～12時
変更 完了

3

を押して[健康応援サービス]を選び決定を押す

健康応援サービスの案内が表示されます。

健康応援ｻｰﾋﾞｽの設定をします。
健康応援ｻｰﾋﾞｽは富士通公式サイト「@Fｹｰﾀｲ応援団」と連携したサービスです。
このサービスを申し込まれますと歩
決定

送信先アドレスを選ぶと

毎日指定した時間帯に、指定した宛先へ、最新の歩数・活動量の履歴を自動的に送信するように設定することができます。
送信先アドレスを設定すると、健康応援サービスの案内が表示されますので、続けて健康応援サービスを設定することもできます。

4 案内を確認して決定を押す

健康応援サービスを利用するかどうかの画面が表示されます。

歩数・活動量を
利用した
健康応援ｻｰﾋﾞｽを
利用しますか？
1利用する
2利用しない

5 ［利用する］を選び決定を押す

時間帯の選択画面が表示されます。

時間帯を選びます
1 0時～ 2時
2 2時～ 4時
3 4時～ 6時
4 6時～ 8時
5 8時～10時
6 10時～12時
7 12時～14時
決定

6 でメールを自動送信する時間帯を選び決定を押す

操作3から操作6で設定した項目が一覧表示されます。

歩数・活動量の
自動送信を
設定してください
1送信先アドレス
設定なし
2健康応援ｻｰﾋﾞｽ
利用する
3送信時間帯
8時～10時
変更 完了

自動送信の設定内容を変更するには

一覧表示画面から一部の項目だけを変更することもできます。一覧表示画面でを押して項目を選び、決定を押し、本書の説明順に作業を進めます。

7 電話帳を押す

歩数・活動量の自動送信メールを設定した旨のメッセージが表示されます。

歩数・活動量の
自動送信メールを
設定しました

8 を押して待受画面に戻す

待受画面下のほうに自動送信メールが設定されていることを示すマークが表示されます。

「健康生活日記」でチェックする

「健康生活日記」は、本機を脈拍計として利用したり、血圧計や体組成計で測定したデータを取り込んでグラフにして表示させたりできるｉアプリです。
ここでは、本機の内側カメラを使って脈拍を測る方法を説明します。表示された数値は目安として活用してください。

脈拍を測るときには

以下のことに注意してください。

- 通常の明るさを確保できるところで行ってください。
  直射日光が当たるところや暗闇の中では、測定できない場合があります。
- 以下の図のように内側カメラを明るい方向に向けて、指を内側カメラに軽く置きます。

指の位置や置く強さによっては測定が行われず、その旨のメッセージが表示されます。指の位置を調整するなどして、測り直してください。
測定後、内側カメラに汚れがついていたときには拭き取ってください。

1 待受画面で[メニュー]を押す

2 [メール][i]を押して[歩数・活動量計を使う]を選び[決定]を押す

歩数・活動量 1/3頁
1 一日の歩数・活動量を見る
2 歩数・活動量のグラフを見る
3 歩数・活動量の履歴を見る
4 運動の強さを測定する
決定 ガイド

●次ページへ

3 を押して[健康生活日記を使う]を選び決定を押す

ｉアプリ起動中の画面が表示されたあと、「健康生活日記」のメニュー画面が表示されます。

2 体重などを見る·測る
3 からだｶﾙﾃｻｰﾋﾞｽを利用する
4 身長·生年月日·性別を設定する

初めて「健康生活日記」を起動させたときには

起動させるかどうかの確認画面が表示されます。[起動する]を選び決定を押すと、「健康生活日記」のメニュー画面が表示されます。
一度[起動する]を選ぶと、次からメッセージは表示されずに「健康生活日記」が起動します。

4 [脈拍数や血圧を見る・測る]を選び決定を押す

1 ｶﾒﾗで脈拍数を測定する
2 血圧計のﾃﾞｰﾀを受信する
3 測定結果のｸﾞﾗﾌを見る
4 脈拍数や血圧を自分で入力する
ガイド

5 [カメラで脈拍数を測定する]を選び決定を押す

測定結果を目安としてご利用いただきたい旨のメッセージが表示されます。

脈拍の測定結果は、あくまでも目安としてご利用ください。
決定
ガイド

6 決定を押す

指先を内側カメラに軽く置いて決定ボタンを押す旨のメッセージが表示されます。

- すでに同じ時間帯に血圧計や手入力での測定結果が記録されているときには、今から測る脈拍が保存されない旨のメッセージが表示されます。

7 p.85「脈拍を測るときには」のように指を内側カメラの上に軽く置いたら、決定を押す

測定が正しく行われると、脈拍数が表示されます。

測定中
脈拍を測定しています。
中止

脈拍は
65拍/分です。
決定

8 指を放して決定を押す

測定結果を保存するかどうかの確認画面が表示されます。

測定結果を保存しますか？
1 保存する
2 基準値として保存する
3 再確認する
4 再測定する
5 保存せずに測定を終了する
ガイド

9 [保存する]を選び決定を押す

測定した時間帯に測定結果を保存した旨のメッセージが表示されます。

- 脈拍は3つの時間帯「4時～9時」「9時～19時」「19時～4時」に分けて、記録されます。

本日の
9～19時の時間帯の測定結果を保存しました。
決定

10 ⌒を押す

終了するかどうかの確認画面が表示されます。

11 ✉/📖を押して[終了する]を選び決定を押す

待受画面に戻ります。

ワンタッチブザーで緊急時に備えよう

ワンタッチブザースイッチをスライドさせると、大きな音が鳴って周囲の人に自分の居場所を知らせることができます。また、ワンタッチブザーを鳴らしたときに特定の相手に電話を発信するようにあらかじめ設定しておくことで、緊急事態の発生をすぐに大切な人に知らせることができます。

1 待受画面で メニュー を押す

2 を押して[設定を行う]を選び 決定 を押す

3 を押して[ワンタッチブザーを使う]を選び 決定 を押す

ワンタッチブザーを有効にするかどうかの確認画面が表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾌﾞｻﾞｰを
有効にしますか？
ﾏﾅｰﾓｰﾄﾞ設定中も
ﾌﾞｻﾞｰが鳴ります

1 有効にする
2 無効にする

決定

4 ［有効にする］を選び決定を押す

ワンタッチブザーを鳴らしたときに自動で電話をかけるかどうかの確認画面が表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾌﾞｻﾞｰを
鳴らしたとき
自動で音声発信
しますか？
1発信する
2発信しない
決定 ガイド

5 ［発信しない］を選び決定を押す

ワンタッチブザーを有効にした旨のメッセージが表示されます。

ﾜﾝﾀｯﾁﾌﾞｻﾞｰを
有効にしました
ワンタッチブザー操作時に音声電話がかかるようにするには

自動音声発信に登録すると(3件まで)、ワンタッチブザーの操作時には、登録したところに電話がかかります。
次の操作を行います。

①［発信する］を選ぶ
②［未登録］を選ぶ
③登録方法を選択
④登録画面が表示されたら電話帳を押す

ﾜﾝﾀｯﾁﾌﾞｻﾞｰを
鳴らしたとき
自動で音声発信
しますか？
1発信する
2発信しない
決定 ガイド

決定

自動音声発信先を
登録してください
1未登録
2未登録
3未登録
変更 完了

決定

相手の電話帳を
選んでください
1ﾜﾝﾀｯﾁﾀﾞｲﾔﾙから
選ぶ
2電話帳から選ぶ
3電話帳を
新規登録する
決定

電話番号を登録

ﾜﾝﾀｯﾁﾌﾞｻﾞｰを
有効にしました
決定

このときにかかるのは、「緊急通話です(個人情報にフリガナが登録されている場合には、「○○さんからの緊急通話です」)」と音声ガイダンスが3回流れた後、スピーカーホン機能を使用した通話に切り替わる特殊な音声電話です。

6 を押して待受画面に戻す

ワンタッチブザーを止めるには

ワンタッチブザースイッチを元に戻すとブザー音が停止します。ただし、音声電話発信を設定している場合には、ブザーの停止によって音声発信がキャンセルされることはありません。

こんなときはこうしよう！Q&A

お客様から寄せられることが多い質問にお答えしました。
本機をご使用いただく上で、困ったときには参考にしてください。

Q 電源が入りません。どうすればいいですか？

A 電池パックが正しく取り付けられているかどうかを確認してください。正しく取り付けられていても電源が入らない場合には、電池切れの可能性があります。充電してから、電源を入れ直してください。

Q 充電してもすぐに電池がなくなってしまいます。どうすればいいですか？

A 電波が「圏外」になっている状態で、FOMA端末を長時間放置していませんでしたか。FOMA端末は圏外でも常に電波状態をチェックし、使用できる電波を探しているため、電波状態がよいときよりも電池を消耗します。
また、本機に取り付けている電池パックは消耗品です。そのため、充電を繰り返すたびに1回の使用時間は少しずつ短くなっていきます。1回の使用時間が使用開始時に比べて半分以下になったら、電池パックを交換してください。
いらなくなった電池パックは端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなどの窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

Q 電話をかけましたが、話中音（プープー音）が流れてつながりません。相手が話中であること以外に原因はありますか？

A 画面に「圏外」と表示されていませんか。また、市外局番を入力せずに電話をかけたり、「ツー」という発信音を聞かずに急いで電話番号を入力した場合にも話中音が流れてつながらないことがあります。

Q 通話中の相手の声が途切れそうでとても聞きづらいときはどうすればいいですか？

A 相手の声が途切れそうになる原因は、主に2とおり考えられます。

● **自分がいるところの電波状況が悪い場合**
ディスプレイを見て電波の受信状態を確認しましょう。受信状態が悪い場合には、よいところに移動して電話をかけ直しましょう。

● **相手がいるところの電波状況が悪い場合**
自分がいるところの電波の受信状態が悪くない場合には、相手がいるところの受信状態が悪いことが考えられます。相手に受信状態を確認してもらい、悪い場合には移動して、電話をかけ直してもらいましょう。

Q 電話に出られないときに着信音が鳴ってしまいました。どうやって着信音を止めたらいいですか？

A 着信中に⊖を押すと、相手に「ただいま電話に出ることができません。そのままお待ちになるか、しばらくたってからおかけ直しください。」というガイダンスを流すことができます（応答保留）。応答保留の間は、電話に出られる状態になったときに⦅を押すと、電話に出ることができます。
また、着信中にメニュー→［伝言メモ］を選び決定を押すと、相手の要件を録音することができます。

Q 着信音が鳴りません。なぜでしょう？

A まず、マナーモードが起動していないことを確認してください。マナーモードについては、本書p.11「マナーモードでの音の消しかた」をご覧ください。
それ以外にも電話着信音量の呼出音量が「消音」になっている、公共モード（ドライブモード）やセルフモードが起動している、伝言メモの呼出時間設定やオート着信設定の応答時間が「0秒」に設定されているなど、さまざまな理由が考えられます。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

Q 運転中のため電話に出られません。相手に伝えるにはどうすればいいですか？

A 公共モード（ドライブモード）を設定しましょう。公共モードを設定すると、電話をかけてきた相手に、運転中もしくは通話を控える必要のあるような場所（電車、バス、映画館など）にいるため電話に出られない旨のガイダンスが流れ、切断されます。
設定するには、待受画面で＊を1秒以上押し、公共モードが設定された旨のメッセージが表示されたら決定を押します。待受画面に🚗が表示され、公共モードを設定していることが確認できます。

●次ページへ

Q 相手によって着信音を変更したいです。どうすればいいですか？

A ワンタッチダイヤルボタンに登録した相手の着信音を設定する方法と、電話帳のグループごとに着信音を設定する方法があります。どちらの場合も、相手が電話番号を通知してきた場合に有効です。

● ワンタッチダイヤルの着信音を設定するには

待受画面で着信音を変更したい相手が登録されているワンタッチダイヤルボタンを押し、メニュー→[音声電話着信音]または[テレビ電話着信音]を選び決定を押す→メッセージに従って着信音を選びます。

● 電話帳のグループごとに着信音を設定するには

待受画面でメニュー→[電話帳を使う　履歴を見る]→[電話帳のグループを設定する]→[グループ専用電話着信音を選ぶ]を選び決定を押す→グループごとに着信音を選びます。

Q 電話の着信やメールの受信時に設定した着信音が鳴りません。なぜでしょう？

A 着信音には優先順位があります。詳しくは、取扱説明書p.106「電話着信音の優先順位」、またはp.107「メール着信音の優先順位」をご覧ください。

Q 暗証番号を忘れてしまいました。どうすればいいですか？

A 暗証番号を確認するには、契約者本人であることを確認できる書類(運転免許証など)と本機、FOMAカードをドコモショップ窓口にお持ちください。
携帯電話に保存している情報を守るために、暗証番号はとても大切な役割を持っています。忘れないようにメモを取ることをおすすめします。

Q メールが受信できません。どうすればいいですか？

A ｉモードセンターに届いたｉモードメールは、すぐにお客様のFOMA端末に送信されるしくみになっています。
メールが受信できない原因は、主に2とおり考えられます。

● 本機に電源が入っていないとき

● 圏外にいるとき

受信できなかったｉモードメールはｉモードセンターに保管され、再送されます。
受信できなかった場合には、待受画面で✉→[メールがあるか問い合わせる]→[メール・メッセージを受信する]を選び決定を押してｉモード問い合わせを行ってください。

Q 送られてきた写真を携帯電話に保存することはできますか？

A メールの詳細画面で写真のデータ名を選び決定→[画像を保存]を選び決定を押します。保存する写真の題名やファイル名が表示されたら決定→[ｉモード]を選び決定を押すと、本機に保存されます。保存した写真を見る方法は、撮影した写真を見る方法と同じですが、アルバム一覧では「ｉモード」フォルダを見てください。
100Kバイトを超える写真はメールの詳細画面に表示されませんが、一旦本機に保存して見ることができます。ファイルを保存する方法は、取扱説明書p.176「選択受信添付データを取得する」をご覧ください。

Q 待受画面を変更したら、メールで配信された画像が自動で待受画面に表示されなくなりました。どうすればいいですか？

A 待受画像配信元設定の待受自動切替えが解除されています。取扱説明書p.112「メールで配信された画像を設定」をご覧いただき、「待受自動切替え」を「利用する」に設定してください。
なお、配信元情報は以前の設定が保存されているので、再度、設定する必要はありません。

Q 今いる場所の地図を表示させることができません。どうすればいいですか？

A 「再測位する」を押して測位し直すことができる場合もありますが、通信エラーが発生した場合には決定を押して、GPS機能を一旦終了させてください。圏外であっても見晴らしのよい場所ならば現在地確認ができる場合がありますが、圏外で地図を表示させることはできません。

Q 本機の調子が悪くなってしまいました。どうすればいいですか？

A 取扱説明書p.445「故障かな？と思ったら、まずチェック」を確認してください。
いつもと違う動きをしても、故障ではなかったり、自分自身で直せたりする状態かもしれません。
それでも直らなかった場合には、ドコモショップなどの窓口にお持ちください。
修理期間中は代替品をお貸ししますので、その期間も携帯電話を使用することができます。

他にもこんな機能があります

本機には、本書では紹介しきれない機能が満載です。
ここでは、その一部を別冊の取扱説明書のページとともに紹介します。ぜひ、取扱説明書をご覧になり、本機を活用してください。

電話に便利な機能

基本機能である電話にも、覚えておくとさらに便利なことがあります。

- 話しているときに保留にする.................................p.61
- スピーカーを使って通話する.................................p.62
- 電話に出られないときに相手の用件を録音する........p.75

音や振動を選んでわかりやすく

電話やメールを受けたときの音や振動を変えておくと、受けた内容の種類がわかるようになります。

- メールが届いたときの音を選ぶ.............................p.107
- 電話を受けたときの振動を選ぶ.............................p.109
- メールが届いたときの振動を選ぶ.........................p.109

ディスプレイを自分好みに

配色を変えたり、好きな画像を待受画面にしたりと、ディスプレイを自分好みに変えることができます。

- 待受画面の表示を変える.......................................p.112
- メニューの形式を選ぶ..p.115
- カラー配色を変更する..p.115
- 文字の種類を選ぶ...p.117
- 時計の表示を選ぶ...p.117

カメラのこんな使いかた

写真を撮るだけでなく、カメラの機能を使ってできることがあります。

- ビデオを撮影する...p.244
- 写真にフレームをつける.......................................p.247
- バーコードリーダーとして使う.............................p.252
- 写真やビデオをmicroSDカードに移動する...........p.321

安心して使うためには

個人情報を非表示にしたり、迷惑電話を防止したりする機能を使って、安心して携帯電話を使いましょう。

音声呼出しや読み上げ機能を使う

携帯電話を声で操作する音声呼出し機能と、携帯電話の操作方法を声で教えてくれる読み上げ機能を搭載しています。

ネットワークサービスを利用する

携帯電話をより快適に使うために、さまざまなドコモのネットワークサービスが利用できます。

これも便利

こちらも便利な機能です。

メモ

本機に登録した内容は忘れないようにメモしておきましょう。

●ワンタッチダイヤルの 1 ～ 3

1

名前：

電話番号：

メールアドレス：

2

名前：

電話番号：

メールアドレス：

3

名前：

電話番号：

メールアドレス：

ご契約内容の確認・変更、各種サービスのお申込、各種資料請求をオンライン上で承っております。

iモードから	**らくらくｉメニュー ⇒ お客様サポート／お知らせ ⇒ お客様サポート ⇒ お申込・お手続き ⇒ 各種お申込・お手続き** **パケット通信料無料**
パソコンから	**My docomo（http://www.mydocomo.com/）⇒ 各種お申込・お手続き**

※ ｉモードからご利用になる場合、「ネットワーク暗証番号」が必要となります。
※ ｉモードからご利用になる場合のパケット通信料は無料です。海外からのアクセスの場合は有料となります。
※ パソコンからご利用になる場合、「docomo ID ／パスワード」が必要となります。
※「ネットワーク暗証番号」および「docomo ID ／パスワード」をお持ちでない方・お忘れの方は、かんたん操作ガイド裏面の総合お問い合わせ先にご相談ください。
※ ご契約内容によりご利用になれない場合があります。
※ システムメンテナンスなどにより、ご利用になれない場合があります。

総合お問い合わせ先〈ドコモ インフォメーションセンター〉

■ドコモの携帯電話からの場合
(局番なしの) **151** (無料)
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

故障お問い合わせ先

■ドコモの携帯電話からの場合
(局番なしの) **113** (無料)
※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合
0120-800-000
※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

●ダイヤルの番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモホームページ、ｉモードサイトにてご確認の上、お近くのドコモショップなどにお問い合わせください。
ドコモホームページ　http://www.nttdocomo.co.jp/
ｉモードサイト　らくらくｉメニュー⇒お客様サポート／お知らせ⇒お客様サポート⇒ドコモショップ

海外での紛失、盗難、精算などについて〈ドコモ インフォメーションセンター〉(24時間受付)

●ドコモの携帯電話からの場合
滞在国の国際電話アクセス番号(表1) **-81-3-5366-3114*** (無料)
*一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※F-10Aからご利用の場合は、+81-3-5366-3114でつながります(「+」は「0」キーを1秒以上押します)。

●一般電話などからの場合〈ユニバーサルナンバー〉
ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号(表2) **-800-0120-0151***
*滞在国内通話料などがかかる場合があります。
※主要国の国際電話アクセス番号(表1)／ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号(表2)は、取扱説明書P390、P391をご覧ください。

海外での故障に関して〈ネットワークテクニカルオペレーションセンター〉(24時間受付)

●ドコモの携帯電話からの場合
滞在国の国際電話アクセス番号(表1) **-81-3-6718-1414*** (無料)
*一般電話などでかけた場合には、日本向け通話料がかかります。
※F-10Aからご利用の場合は、+81-3-6718-1414でつながります(「+」は「0」キーを1秒以上押します)。

●一般電話などからの場合〈ユニバーサルナンバー〉
ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号(表2) **-800-5931-8600***
*滞在国内通話料などがかかる場合があります。
※主要国の国際電話アクセス番号(表1)／ユニバーサルナンバー用国際電話識別番号(表2)は、取扱説明書P390、P391をご覧ください。

●紛失・盗難などにあわれたら、速やかに利用中断手続きをお取りください。
●お客様が購入されたFOMA端末に故障が発生した場合は、ご帰国後にドコモ指定の故障取扱窓口へご持参ください。

ドコモ「あんしん」ミッション
みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。

販売元　株式会社NTTドコモ
製造元　富士通株式会社

・「音声読み上げ機能」により、視覚に頼らずにメニュー操作が行えたり、メール・ｉモードが利用できます。
・「ワンタッチダイヤル機能」により、ボタンひとつで電話がかけられます。

環境保全のため、不要になった電池はNTTドコモまたは代理店、リサイクル協力店などにお持ちください。

'10.1（3版）
CA92002-5671